

衛星放送の現状

〔令和8年度版〕

令和8年4月1日



総務省

情報流通行政局
放送業務課

目 次

1 衛星放送の概要	1
1-1(1) 衛星放送のメディアとしての特性	
1-1(2) 我が国の衛星放送に用いられている主な人工衛星	
1-1(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革	
1-1(4) 衛星放送に関する制度	
1-1(5) 衛星基幹放送のイメージ	
1-1(6) 衛星基幹放送における衛星放送事業者の免許・認定	
1-1(7) 衛星一般放送のイメージ	
1-1(8) 衛星一般放送事業者の登録	
1-1(9) デジタル放送移行の経緯(テレビジョン放送)	
1-1(10) 衛星放送の制度等に関する主な歴史	
1-1(11) 衛星放送分野のマスメディア集中排除原則の概要	
2 衛星基幹放送	18
2-1(1) 衛星基幹放送のジャンル別番組一覧	
2-1(2) BS放送(右旋)のテレビ番組のチャンネル配列図	
2-1(3) BS放送(左旋)のテレビ番組のチャンネル配列図	
2-1(4) 東経110度CS放送(右旋)のテレビ番組のチャンネル配列図	
2-1(5) 東経110度CS放送(左旋)のテレビ番組のチャンネル配列図	
2-1(6) NHKの受信契約件数の推移	
2-1(7) WOWOWの加入件数の推移	
2-1(8) スカパー！(東経110度有料放送)の加入件数の推移	

3	衛星一般放送	27
	3-(1) 衛星一般放送のジャンル別テレビ番組一覧	
	3-(2) 東経124度CS放送のテレビ番組のチャンネル配列図	
	3-(3) 東経128度CS放送のテレビ番組のチャンネル配列図	
	3-(4) スカパー！プレミアムサービス(東経124/128度CS放送)の加入件数の推移	
4	参考資料	32
	4-(1) 4K・8Kとは	
	4-(2) 4K8K衛星放送の業務認定を受けた者	
	4-(3) 衛星放送の収支状況	
	4-(4) 衛星アンテナ出荷台数	
	4-(5) 4K8K衛星放送視聴可能機器の出荷状況	
	4-(6) 衛星放送事業者一覧	

1 衛星放送の概要

我が国の衛星放送は、放送衛星を使用するBS放送と、通信衛星を使用するCS放送の二種類があり、BS放送は、平成元年のBSアナログ放送の開始以来、準基幹的メディアとして、また、CS放送は平成4年の放送開始以来、多チャンネル専門メディアとして順調に発展を遂げてきた。いずれもひとつの送信点（軌道位置）から一波で全国をカバーし、簡易な受信設備を用いて受信することが可能であることから、経済的、効率的に大容量（高品質）の全国放送を実現できるという特色を有している。また、CS放送は準基幹的メディアであるBS放送と同じ軌道位置に通信衛星を打ち上げることにより、平成14年から東経110度CS放送が開始されている。

現在、CS放送については、東経110度CS放送と東経124/128度CS放送等があるところ、近年のBS・東経110度CS共用アンテナやいわゆる三波共用受信機の急速な普及によって、少なくとも受信環境の面においては、視聴者にとってBS放送と東経110度CS放送との間には大きな差異はなくなっている。

このような状況等を踏まえ、平成21年2月に所要の制度整備を行い、BS放送及び東経110度CS放送を制度上「特別衛星放送」として統合し、その普及政策を一体化するとともに、それ以外の衛星放送を「一般衛星放送」として位置付けることとした。具体的な施策の一例としては、視聴者の高画質化に対するニーズ等を踏まえ、特別衛星放送全体として、高精細度テレビジョン放送を中心としつつ高画質化を推進するとともに、マスメディア集中排除原則を緩和する等の措置が取られている。

その後、放送法等の一部を改正する法律（平成22年法律第65号）の施行（平成23年6月30日）に伴い、「特別衛星放送」は、地上放送と同じ基幹放送に区分され、制度上「衛星基幹放送」となった。また、「一般衛星放送」はケーブルテレビと同じ一般放送に区分され、制度上「衛星一般放送」となった。

広域性・経済性

一つの送信点から一波で全国をカバーすることにより経済的、効率的に全国放送を実現することが可能であり、離島等における難視聴解消にも適していること。

大容量性・高品質性

広帯域の伝送路を設定し、数多くの高画質番組を同時に提供することが可能であり、かつ、視聴者の数がどれほど増えても、それによって品質の劣化が生じないこと。



有料専門多チャンネル放送
高精細度テレビジョン放送

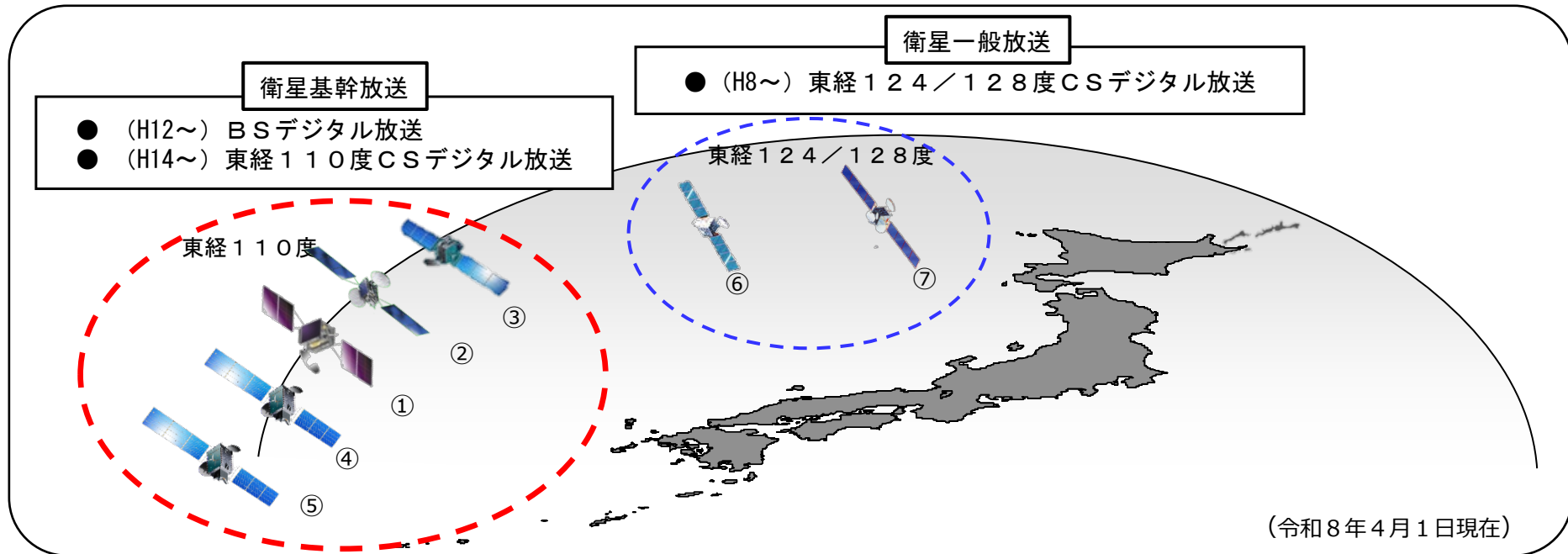
など

(参考) 衛星放送の普及率は、地上放送のチャンネル数が少ない地域ほど高い傾向。

地上放送のチャンネル数 (民放テレビジョン放送)	都道府県の数	うち衛星放送の普及率(注)が全国平均を上回っている都道府県の数
5波以上の都道府県	20	5
3波以下の都道府県	14	9

注：NHKの受信契約に占める衛星契約の比率（令和7年3月末現在）

1-(2) 我が国の衛星放送に用いられている主な人工衛星



運用中の主な衛星

	衛星名	軌道位置	国際周波数割当上の位置づけ	放送種別	運用開始	管理会社
①	BSAT-3b	東経110度	放送衛星業務	衛星基幹放送	平成23年7月	(株)放送衛星システム
②	BSAT-3c /JCSAT-110R	東経110度	放送衛星業務 固定衛星業務 (宇宙から地球)	衛星基幹放送	平成23年9月	(株)放送衛星システム スカパーJSAT(株)
③	JCSAT-110A	東経110度	固定衛星業務 (宇宙から地球)	衛星基幹放送	平成29年4月	スカパーJSAT(株)
④	BSAT-4a	東経110度	放送衛星業務	衛星基幹放送	平成30年12月	(株)放送衛星システム
⑤	BSAT-4b	東経110度	放送衛星業務	衛星基幹放送	令和2年9月	(株)放送衛星システム
⑥	JCSAT-4B	東経124度	固定衛星業務 (宇宙から地球)	衛星一般放送	平成24年8月	スカパーJSAT(株)
⑦	JCSAT-3A	東経128度	固定衛星業務 (宇宙から地球)	衛星一般放送	平成19年3月	スカパーJSAT(株)

※ 放送衛星BSAT-3aについては、2025年2月に軌道外投棄を実施。

1-(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革(1/5)

衛星管理主体	衛星種別 静止軌道位置	衛星名	衛星の 状態	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年
				1978年	1979年	1980年	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年
宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	実験用中継衛星 東経110度	ゆり (BS)	S57.1.23 運用終了	S53.4.8打上				S57.1.23運用終了						
	BS-2系 放送衛星 東経110度	ゆり2号a (BS-2a)	H元.4 運用終了							S59.1.23打上				
		ゆり2号b (BS-2b)	H3.10.25 運用終了									S61.2.12打上		
NHK NHK WOWOW	BS-3系 放送衛星 東経110度	BS-2X	打上失敗											
		ゆり3号a (BS-3a)	H10.4.20 運用終了											
		ゆり3号b (BS-3b)	運用終了											
株式会社放送衛星システム (B-SAT)	BSAT-1系 放送衛星 東経110度	BS-3H	打上失敗											
		BS-3N	運用終了											
	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-1a	H22.8 運用終了											
		BSAT-1b	H23.8 運用終了											
BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-2a	H25.2 運用終了												
	BSAT-2b	打上失敗												
共同	BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-2c	H25.8.31 運用終了											
		BSAT-3a	R7.2 運用終了											
☆	BSAT-4系 放送衛星 東経110度	BSAT-3b	現用											
		BSAT-3c/ JCSAT-110R	現用/現用											
スカパーJ SAT株式会社	JCSAT-110A 通信衛星 東経110度	BSAT-4a	現用											
		BSAT-4b	現用											
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	N-SAT-110	H31.1 運用終了											
		JCSAT-110A	現用											
		JCSAT-2	H14.6 運用終了											
	JCSAT-3系 通信衛星 東経128度	JCSAT-2A	H28.11 運用終了											
		JCSAT-2B	現用											
	JCSAT-4系 通信衛星 東経124度	JCSAT-3	H19.3 運用終了											
		JCSAT-3A	現用											
		JCSAT-4	H22.1 運用終了											
JCSAT-3A,4B等 の予備衛星	JCSAT-4A	H25.2 運用終了												
	JCSAT-4B	現用												
SUPERBIRD-C系 通信衛星 東経144度	JCSAT-12 (JCSAT-RA)	運用												
	SUPERBIRD-C	運用終了												
		SUPERBIRD-C2	現用											

☆株式会社放送衛星システム(B-SAT)

1-(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革(2/5)

衛星管理主体	衛星種別 静止軌道位置	衛星名	衛星の 状態	昭和64年 平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	
				1989年	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	
宇宙航 空研 究開 発機 構 NHK NHK WOWOW	実験中継衛星 東経110度	ゆり (BS)	S57.1.23 運用終了												
	BS-2系 放送衛星 東経110度	ゆり2号a (BS-2a)	H元.4 運用終了	H元.4運用終了											
		ゆり2号b (BS-2b)	H3.10.25 運用終了			H3.10.25運用終了									
		BS-2X	打上失敗			H2.2.23打上失敗									
	BS-3系 放送衛星 東経110度	ゆり3号a (BS-3a)	H10.4.20 運用終了			H2.8.28打上								H10.4.20運用終了	
		ゆり3号b (BS-3b)	運用終了					H3.8.25打上						H10.12.1運用終了	
		BS-3H	打上失敗				H3.4.19打上失敗								
	株式 会社 放 送 衛 星 シ ス テ ム	BSAT-1系 放送衛星 東経110度	BSAT-1a	H22.8 運用終了										H9.4.17打上	
			BSAT-1b	H23.8 運用終了											H10.4.29打上
	株式 会社 放 送 衛 星 シ ス テ ム	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-2a	H25.2 運用終了											
BSAT-2b			打上失敗												
株式 会社 放 送 衛 星 シ ス テ ム	BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-2c	H25.8.31 運用終了												
		BSAT-3a	R7.2 運用終了												
共 同		BSAT-3b	現用												
共 同		BSAT-3c/ JCSAT-110R	現用/現用												
☆	BSAT-4系 放送衛星 東経110度	BSAT-4a	現用												
		BSAT-4b	現用												
スカ パー J S A T 株 式 会 社	JCSAT-110A 通信衛星 東経110度	N-SAT-110	H31.1 運用終了												
		JCSAT-110A	現用												
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	JCSAT-2	H14.6 運用終了			H2.1.1打上									
		JCSAT-2A	H28.11 運用終了												
	JCSAT-2B	JCSAT-2B	現用												
		JCSAT-3	H19.3 運用終了							H7.8.29打上					
	JCSAT-3A	JCSAT-3A	現用												
		JCSAT-4	H22.1 運用終了											H9.2.17打上	
	JCSAT-4系 通信衛星 東経124度	JCSAT-4A	H25.2 運用終了												
		JCSAT-4B	現用											H11.2.16打上	
JCSAT-3A.4B等 の予備衛星	JCSAT-12 (JCSAT-RA)	運用													
SUPERBIRD-C系 通信衛星 東経144度	SUPERBIRD-C	運用終了											H9.7.28打上		
	SUPERBIRD-C2	現用													

☆株式会社放送衛星システム(B-SAT)

1-(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革(3/5)

衛星管理主体	衛星種別 静止軌道位置	衛星名	衛星の 状態	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年		
				2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年		
宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	実験用中継衛星 東経110度	ゆり (BS)	S57.1.23 運用終了													
	BS-2系 放送衛星 東経110度	ゆり2号a (BS-2a)	H元.4 運用終了													
		ゆり2号b (BS-2b)	H3.10.25 運用終了													
NHK	BS-3系 放送衛星 東経110度	BS-2X	打上失敗													
		ゆり3号a (BS-3a)	H10.4.20 運用終了													
NHK WOWOW	BS-3系 放送衛星 東経110度	ゆり3号b (BS-3b)	運用終了													
BS-3H		打上失敗														
株式会社放送衛星システム (B-SAT)	BSAT-1系 放送衛星 東経110度	BS-3N	運用終了								H19.7	運用終了				
		BSAT-1a	H22.8 運用終了											H22.8	運用終了	
	BSAT-1b	H23.8 運用終了			H14.7.22	予備衛星として軌道上待機										
	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-2a	H25.2 運用終了		H13.3.9	打上										
		BSAT-2b	打上失敗		H13.7	打上失敗										
	BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-2c	H25.8.31 運用終了				H15.6.12	打上								
BSAT-3a		R7.2 運用終了									H19.8.15	打上				
共同	BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-3b	現用											H22.10.29	打上	
BSAT-3c/ JCSAT-110R		現用/現用														
☆	BSAT-4系 放送衛星 東経110度	BSAT-4a	現用													
		BSAT-4b	現用													
スカパーJ S A T 株式会社	JCSAT-110A 通信衛星 東経110度	N-SAT-110	H31.1 運用終了		12.10.7	打上										
		JCSAT-110A	現用													
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	JCSAT-2	H14.6 運用終了						H14.6	運用終了						
		JCSAT-2A	H28.11 運用終了						H14.3.29	打上						
	JCSAT-2B	現用														
	JCSAT-3系 通信衛星 東経128度	JCSAT-3	H19.3 運用終了										H19.3	運用終了		
		JCSAT-3A	現用									H18.8.12	打上			
	JCSAT-4系 通信衛星 東経124度	JCSAT-4	H22.1 運用終了												H22.1	運用終了
		JCSAT-4A	H25.2 運用終了													
	JCSAT-4B	現用														
JCSAT-3A,4B等 の予備衛星	JCSAT-12 (JCSAT-RA)	運用												H21.8.22	打上 予備衛星JCSAT-RAとして 軌道上待機	
SUPERBIRD-C系 通信衛星 東経144度	SUPERBIRD-C	運用終了												H20.10	運用終了	
	SUPERBIRD-C2	現用												H20.8.15	打上	

☆株式会社放送衛星システム(B-SAT)

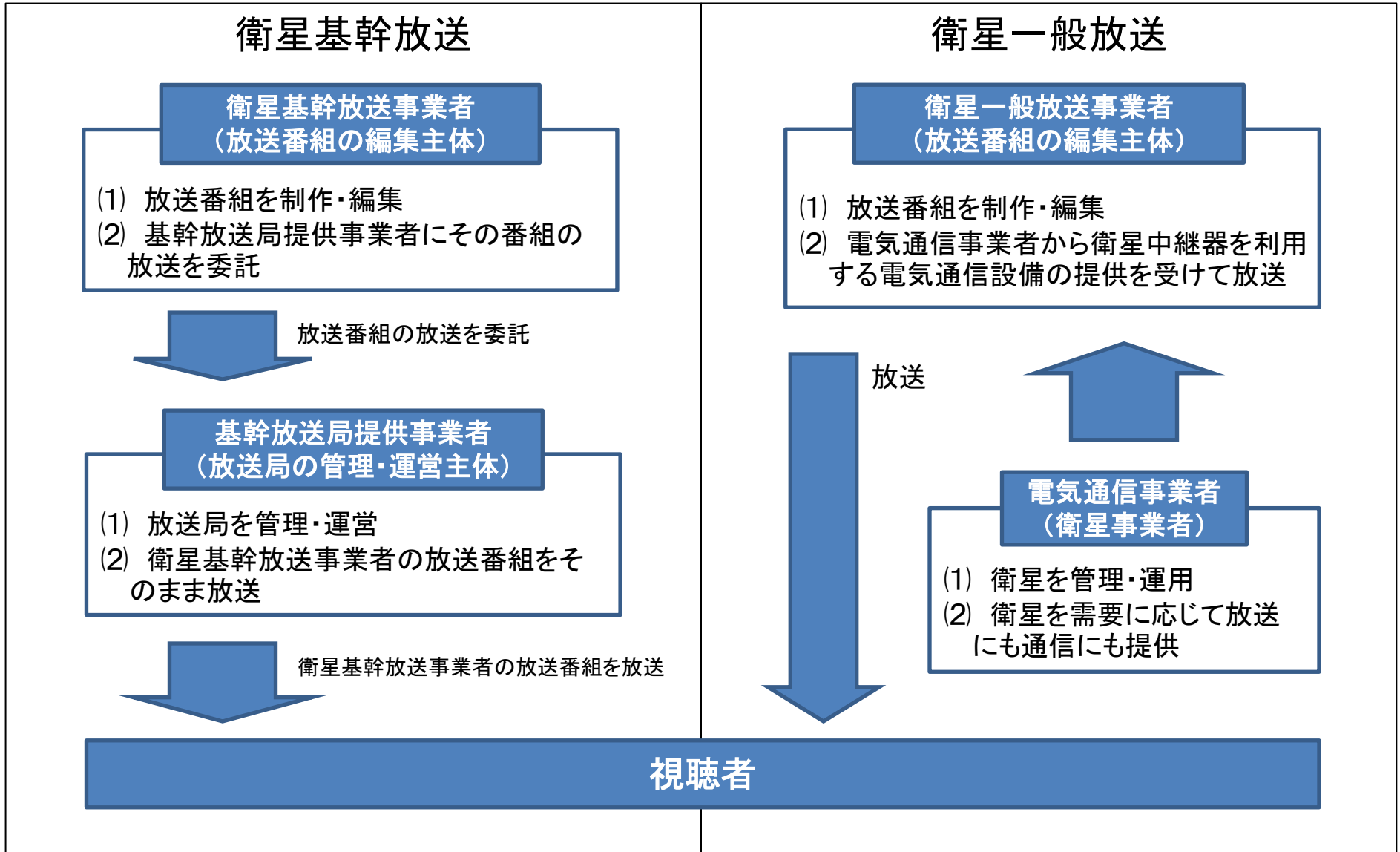
1-(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革(4/5)

衛星管理主体	衛星種別 静止軌道位置	衛星名	衛星の 状態	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年 令和元年	令和2年	令和3年	
				2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	
宇宙航空研究開発機構 (JAXA)	実験用中継衛星 東経110度	ゆり (BS)	S57.1.23 運用終了												
	BS-2系 放送衛星 東経110度	ゆり2号a (BS-2a)	H元.4 運用終了												
		ゆり2号b (BS-2b)	H3.10.25 運用終了												
		BS-2X	打上失敗												
	BS-3系 放送衛星 東経110度	ゆり3号a (BS-3a)	H10.4.20 運用終了												
		ゆり3号b (BS-3b)	運用終了												
BS-3H		打上失敗													
NHK	BS-3N	運用終了													
NHK WOWOW															
株式会社放送衛星システム (B-SAT)	BSAT-1系 放送衛星 東経110度	BSAT-1a	H22.8 運用終了												
		BSAT-1b	H23.8 運用終了	H23.8 運用終了											
	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-2a	H25.2 運用終了			H25.2運用終了									
		BSAT-2b	打上失敗												
	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-2c	H25.8.31 運用終了			H25.8.31運用終了									
		BSAT-3a	R7.2 運用終了												
BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-3b	現用													
	BSAT-3c/ JCSAT-110R	現用/現用	H23.8.7 打上												
☆	BSAT-4系 放送衛星 東経110度	BSAT-4a	現用							H29.9.30打上					
		BSAT-4b	現用										R28.16打上		
スカパーJ S A T 株式会社	JCSAT-110A 通信衛星 東経110度	N-SAT-110	H31.1 運用終了									H31.1運用終了			
		JCSAT-110A	現用						H28.12.22打上						
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	JCSAT-2	H14.6 運用終了												
		JCSAT-2A	H28.11 運用終了						H28.11運用終了						
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	JCSAT-2B	現用							H28.5.6打上					
		JCSAT-3	H19.3 運用終了												
	JCSAT-3系 通信衛星 東経129度	JCSAT-3A	現用												
		JCSAT-4	H22.1 運用終了												
	JCSAT-4系 通信衛星 東経124度	JCSAT-4A	H25.2 運用終了			H25.2運用終了									
		JCSAT-4B	現用	H24.5.16打上 (JCSAT-4Aの後継衛星)											
JCSAT-3A,4B等 の予備衛星 (JCSAT-RA)	JCSAT-12 (JCSAT-RA)	運用													
SUPERBIRD-C系 通信衛星 東経144度	SUPERBIRD-C	運用終了													
	SUPERBIRD-C2	現用													

1-(3) 我が国の衛星放送に用いられている人工衛星の沿革(5/5)

衛星管理主体	衛星種別 静止軌道位置	衛星名	衛星の 状態	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
				2022年	2023年	2024年	2025年
宇宙航空研究開発機構	実験用中継衛星 東経110度	ゆり (BS)	S57.1.23 運用終了				
	BS-2系 放送衛星 東経110度	ゆり2号a (BS-2a)	H元.4 運用終了				
		ゆり2号b (BS-2b)	H3.10.25 運用終了				
		BS-2X	打上失敗				
	BS-3系 放送衛星 東経110度	ゆり3号a (BS-3a)	H10.4.20 運用終了				
		ゆり3号b (BS-3b)	運用終了				
BS-3H		打上失敗					
NHK		BS-3N	運用終了				
NHK WOWOW							
株式会社放送衛星システム (B—SAT)	BSAT-1系 放送衛星 東経110度	BSAT-1a	H22.8 運用終了				
		BSAT-1b	H23.8 運用終了				
	BSAT-2系 放送衛星 東経110度	BSAT-2a	H25.2 運用終了				
		BSAT-2b	打上失敗				
	BSAT-3系 放送衛星 東経110度	BSAT-2c	H25.8.31 運用終了				
		BSAT-3a	R7.2 運用終了	→ R7.2運用終了			
共同		BSAT-3b	現用	———			
		BSAT-3c/ JCSAT-110R	現用/現用	———			
☆	BSAT-4系 放送衛星 東経110度	BSAT-4a	現用	———			
		BSAT-4b	現用	———			
スカパーJ SAT株式会社	JCSAT-110A 通信衛星 東経110度	N-SAT-110	H31.1 運用終了				
		JCSAT-110A	現用	———			
	JCSAT-2系 通信衛星 東経154度	JCSAT-2	H14.6 運用終了				
		JCSAT-2A	H28.11 運用終了				
	JCSAT-2B	現用	←———				
		JCSAT-3	H19.3 運用終了				
	JCSAT-3系 通信衛星 東経128度	JCSAT-3A	現用	———			
		JCSAT-4	H22.1 運用終了				
	JCSAT-4系 通信衛星 東経124度	JCSAT-4A	H25.2 運用終了				
		JCSAT-4B	現用	———			
JCSAT-3A,4B等 の予備衛星	JCSAT-12 (JCSAT-RA)	運用	- - - - -				
SUPERBIRD-C系 通信衛星 東経144度	SUPERBIRD-C	運用終了					
	SUPERBIRD-C2	現用	———				

☆株式会社放送衛星システム(B—SAT)

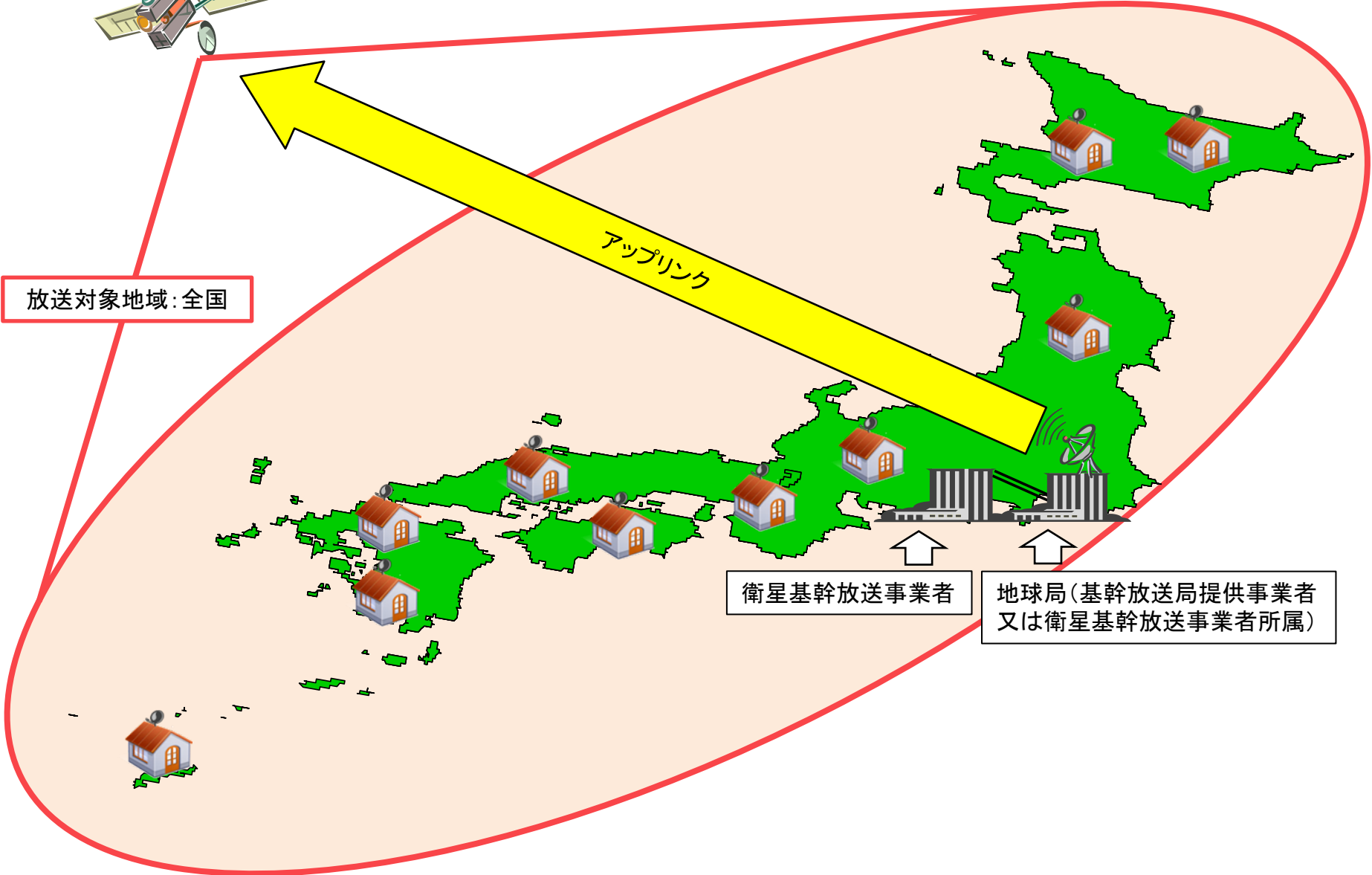


1-(5) 衛星基幹放送のイメージ

衛星基幹放送局(基幹放送局提供事業者所属)

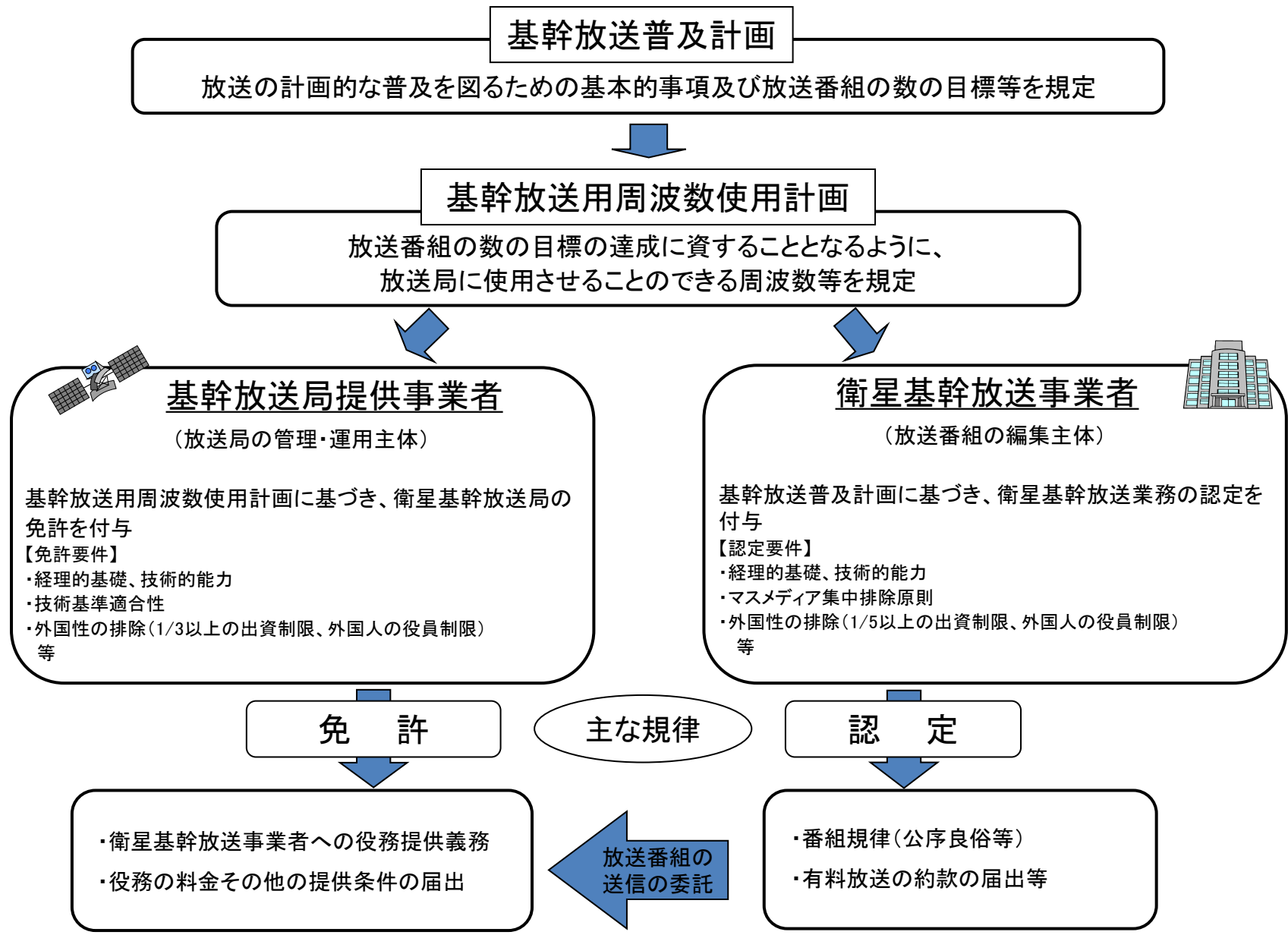


放送対象地域: 全国



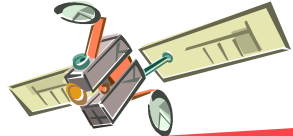
衛星基幹放送事業者

地球局(基幹放送局提供事業者
又は衛星基幹放送事業者所属)



1-(7) 衛星一般放送のイメージ

人工衛星局(電気通信事業者所属)

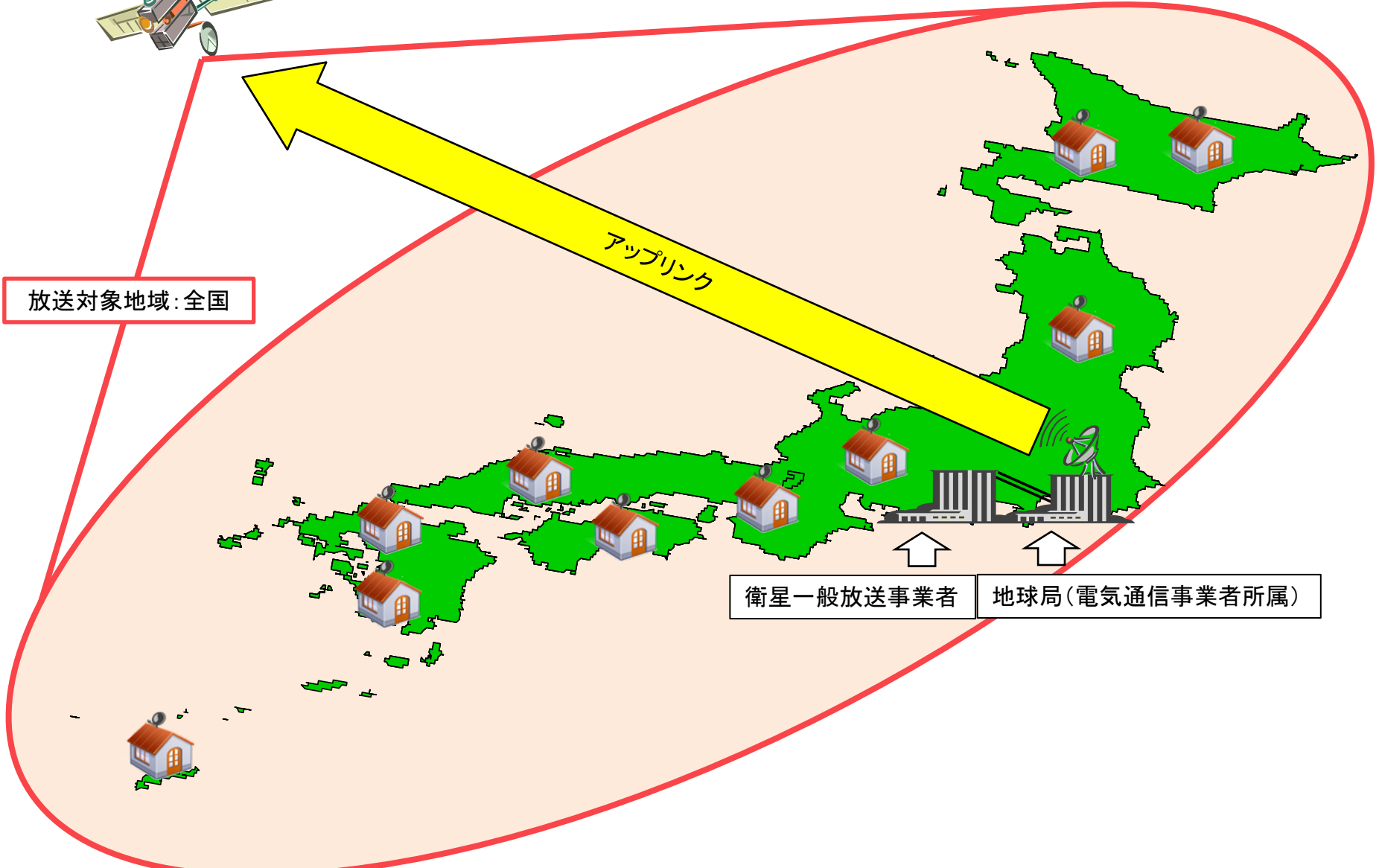


放送対象地域:全国



アップリンク

衛星一般放送事業者 地球局(電気通信事業者所属)



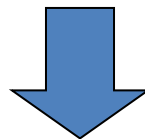
衛星一般放送に係る登録の申請

○放送法第128条

登録拒否事由に該当しないこと(登録拒否事由は次のとおり)

- ・「放送」業務関係規律違反による罰金以上の刑の執行終了又は第131条の登録の取消しから2年を経過しない者
- ・技術的能力を有しない者
- ・技術基準に適合する設備を権原に基づいて利用できない者

等



衛星一般放送に係る登録
(放送法第126条)

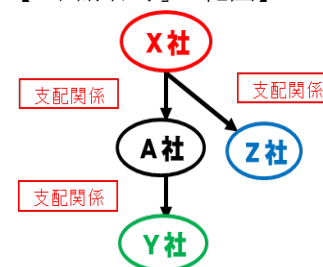
- 昭和63年9月 放送局の開設の根本的基準（省令）にマスメディア集中排除規定を創設
（支配の基準は議決権の10分の1超、役員5分の1以上及び代表権を有する役員・常勤役員兼職）
- 平成元年6月 《BSアナログ放送開始》、受委託放送制度の制度化
- 平成4年4月 《東経124／128度CSアナログ放送開始》
- 平成6年3月 有料放送比率規制の廃止、総合放送規制の適用除外
- 平成8年6月 《東経124／128度CSデジタル放送開始》
- 平成10年3月 CSデジタル放送に係るマスメディア集中排除原則の緩和
（支配の基準を議決権の3分の1以上に緩和、一の者が保有できる中継器数は原則4中継器以内）
- 平成10年6月 BSデジタル放送の制度化
（BSデジタル放送を行う一の者が保有できる中継器数は原則2分の1中継器以内）
- 平成12年9月 東経110度CSデジタル放送の制度化（一の者が保有できる中継器数は原則4中継器以内）
- 平成12年12月 《BSデジタル放送開始》
- 平成14年1月 電気通信役務利用放送法施行（一の者が保有できる中継器数は原則12中継器以内）
- 平成14年3月 《東経110度CSデジタル放送開始》
- 平成15年6月 BSデジタル放送に係るマスメディア集中排除原則の緩和
（地上放送事業者等がBSデジタル放送事業者の議決権を保有する場合に限り、支配の基準を議決権の2分の1超に緩和）
- 平成20年4月 有料放送管理業務の制度化、委託放送業務の事業譲渡の制度化
放送局に係る表現の自由享有基準を創設、認定持株会社制度の制度化
（認定放送持株制度を活用することにより、地上放送事業者等が2分の1中継器以内まで支配可能）
- 平成21年2月 特別衛星放送及び一般衛星放送の制度化
（特別衛星放送を行う一の者が保有できる中継器数は原則4中継器以内）
（一般衛星放送を行う一の者が保有できる中継器数は原則24中継器以内）

- 平成23年6月 基幹放送及び一般放送の制度化
(衛星基幹放送を行う一の者が保有できる中継器数は原則4中継器以内)
(衛星一般放送については、表現の自由享有基準を撤廃)
- 平成27年4月 マスメディア集中排除原則の緩和・明確化
(経営基盤強化計画認定制度を活用する場合、支配の基準を特定役員の3分の1超に緩和)
(衛星基幹放送に関する特定役員の定義を明確化)
- 平成28年6月 衛星基幹放送に係るマスメディア集中排除原則の緩和
(衛星基幹放送を行う一の者が4K・8K番組のために保有できる中継器数は、HD・SD番組とは別枠で原則4中継器以内)
- 平成30年12月 《4K8K衛星放送開始》
- 令和2年3月 周波数使用基準の制定
(周波数の有効活用の観点から、伝送方式及びテレビジョン放送の種類に応じたスロット数の上限等を定めた周波数使用基準を制定し、衛星基幹放送の業務の認定及び認定更新において当該基準への適合性を審査要件として追加)
- 令和3年12月 外資規制に係る提出書類の整備
(申請書類等における外資比率の詳細を報告するための記載及び役員の日本国籍の確認に係る記載等の様式の整備)
- 令和5年4月 外資規制の実効性を確保するための制度整備等
(外資規制に係る規定の遵守状況の報告義務を追加)
(外資規制違反時の是正措置の整備)
- 令和6年6月 衛星基幹放送に係るマスメディア集中排除原則の緩和
(認定放送持株会社の関係会社が4K・8K番組のために保有できる中継器数は、HD・SD番組とは別枠で原則4中継器以内)
- 令和7年3月 周波数使用基準の改正
(4K8K衛星放送に使用されている高度広帯域伝送方式により2K放送を行う場合のスロット数の上限を追加)

【「申請者等」が保有可能なトラポン数の上限】

申請者等とは、申請者、申請者を支配する者、申請者により支配される者、申請者を支配する者により支配される者のこと。

【「申請者等」の範囲】



支配の基準

- 議決権の3分の1を超え保有すること
- 1/5超(経営基盤強化計画認定制度を活用する場合は1/3超)の特定役員数を兼務すること
- 代表権を有する役員又は常勤役員(監査役等除く)を兼務すること

申請者	衛星基幹放送		衛星一般放送
	BS放送	東経110度CS放送	
「地上基幹放送事業者等※1」 以外の場合※2	4トラポン※3		衛星一般放送は マスメディア集中排除原則 が規律されていない
「地上基幹放送事業者等※1」の場合	✕ (※4)	2トラポン	

※1 基幹放送事業者、地上基幹放送事業者を支配する者、地上基幹放送事業者により支配される者、地上基幹放送事業者を支配する者により支配される者のこと。

※2 認定放送持株会社の関係会社についても、「地上基幹放送事業者等」以外の場合と同様とする。

※3 HD・SD番組と4K・8K番組の両方を行う場合は、HD・SD番組について4トラポン、4K・8K番組について4トラポンまで支配可能。

※4 2分の1以下の議決権の保有が可能。

※5 NHK及び放送大学学園を申請者とする申請者等は、マスメディア集中排除原則の適用については各号に適合するものとみなす。

2 衛星基幹放送

【衛星基幹放送の現状】

BS放送及び東経110度CS放送については、平成21年2月に、制度上「特別衛星放送」として統合し、その普及政策を一体化したが、その後、放送法等の一部を改正する法律（平成22年法律第65号）の施行（平成23年6月30日）に伴い、地上放送と同じ基幹放送に区分され、制度上「衛星基幹放送」となった。

衛星基幹放送のうち、アナログテレビジョン放送については、NHKによる2番組及び株式会社WOWWOWによる1番組が放送されていたが、いずれも平成23年7月24日に終了している。

デジタルテレビジョン放送については、現在、68番組の高精細度テレビジョン放送（HD）及び12番組の標準テレビジョン放送（SD）が行われている。

また、平成30年12月に実用放送が開始された超高精細度テレビジョン放送（4K8K）については、現在、BS放送において9番組の放送が行われている。東経110度CS放送においても8番組の放送が行われていたが、令和6年3月31日に放送を終了している。

テレビジョン放送以外の放送については、現在、超短波放送（ラジオ放送）1番組及びデータ放送1番組が行われている。

【衛星基幹放送の事業主体】

衛星基幹放送を行う事業主体は、無線局の免許を取得して人工衛星等の管理運用責任を負う主体（基幹放送局提供事業者：2社）と放送番組の編集について責任を負う主体（衛星基幹放送事業者：41社）に分かれて放送を行う制度を採用している。

さらに、平成20年の放送法改正により、有料放送の契約の媒介、取次ぎ又は代理及びCAS業務等を行う（いわゆるプラットフォーム事業者）についても、業務の適性確保のための措置が義務づけられることとなっている。なお、有料放送管理事業者については、現在、スカパーJSAT株式会社1社となっている。【参照：4-（7）】

（注：数値等について、特に注記のない場合は令和8年4月1日時点の状況。）

（参考：有料放送契約件数等）

- ① 令和8年3月末現在のNHKの衛星放送受信契約件数は、約2,230.6万件となっている。【参照：2-（6）】
- ② 令和8年3月末現在の株式会社WOWWOWの加入件数は、約216.7万件となっている。【参照：2-（7）】
- ③ スカパーJSAT株式会社が提供する衛星基幹放送サービス「スカパー！（東経110度有料放送）」の令和8年3月末現在の加入件数は約186.5万件となっている。【参照：2-（8）】

2- (1) 衛星基幹放送のジャンル別番組一覧

○日本放送協会(8K 1番組、4K 1番組、HD 1番組)

- NHK BS HD
- NHK BS プレミアム 4K 4K
- NHK BS8K 8K

○放送大学学園(HD 1番組、音声 1番組)

- 放送大学 HD
- 放送大学ラジオ 音声

○無料総合編成(4K 5番組、HD 9番組)

- BS朝日 HD
- BS-TBS HD
- BSテレ東 HD
- BS日テレ HD
- BSフジ HD
- BS11 HD
- BS12 トゥエルビ HD
- BSよしもと HD
- J:COM BS HD
- BS朝日4K 4K
- BSテレ東4K 4K
- BS日テレ 4K 4K
- BS-TBS 4K 4K
- BSフジ4K 4K

○総合娯楽(HD 15番組)

- WOWOWプライム HD
- WOWOWライブ HD
- WOWOWシネマ HD
- ディズニー・チャンネル HD
- メ〜テレNEXTドラマ・エンタメ・ダンス HD
- スカチャン1 HD
- チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた HD
- TBSチャンネル1 HD
- TBSチャンネル2 HD
- テレ朝チャンネル1 HD
- テレ朝チャンネル2 HD
- 日テレプラス HD
- フジテレビONE スポーツ・バラエティ HD
- フジテレビTWO ドラマ・アニメ HD
- フジテレビNEXT ライブ・プレミアム HD

○映画(HD 8番組)

- BS10プレミアム HD
- 衛星劇場 HD
- ザ・シネマ HD
- WOWOWプラス HD
- チャンネルNECO HD
- 東映チャンネル HD
- BS日本映画専門チャンネル HD
- ムービープラス HD

○スポーツ(HD 9番組)

- J SPORTS 1 HD
- J SPORTS 2 HD
- J SPORTS 3 HD
- J SPORTS 4 HD
- GAORA HD
- ゴルフネットワーク HD
- スカイA HD
- スポーツライブ+ HD
- 日テレG+ HD

○音楽(HD 3番組、SD 3番組)

- MTV HD
- 歌謡ポップスチャンネル
- スペースシャワーTV HD
- ミュージック・ジャパンTV
- ミュージック・エア
- MUSIC ON! TV(エムオン!)HD HD

○アニメ(HD 3番組、SD 1番組)

- アニメシアターX(AT-X)
- カートゥーン・ネットワーク HD
- キッズステーションHD HD
- BSアニマックス HD

○海外ドラマ・バラエティ(HD 5番組、SD 2番組)

- アクションチャンネル
- ミステリーチャンネル
- Mnet HD
- KBS World HD
- LaLa TV 韓・華・ライフスタイル HD
- Super! Drama TV HD HD
- Dlife HD

○国内ドラマ・バラエティ・舞台(HD 4番組、SD 1番組)

- 時代劇専門チャンネルHD HD
- TAKARAZUKA SKY STAGE HD
- ファミリー劇場HD HD
- ホームドラマチャンネル
- MONDO TV HD

○ドキュメンタリー(HD 2番組、SD 2番組)

- アニマルプラネット
- ディスカバリーチャンネル
- ナショナル ジオグラフィック HD
- ヒストリーチャンネル HD

○ニュース(HD 2番組、SD 2番組)

- CNNj
- TBS NEWS HD
- 日テレNEWS24 HD
- BBCニュース

○娯楽・趣味(HD 2番組)

- BS釣りビジョン HD
- BS10 HD

○教育(HD 1番組、SD 1番組)

- 囲碁・将棋チャンネル
- ディズニージュニア HD

○公営競技(HD 1番組)

- グリーンチャンネル HD

○ショッピング(4K 2番組、HD 2番組)

- QVC(キュー・ヴィー・シー) HD
- ショップチャンネル HD
- ショップチャンネル4K 4K
- 4K QVC 4K

【参考】衛星基幹放送の放送番組数等			
	BS		CS
	右旋 テレビ	左旋 テレビ	右旋 テレビ
事業者数	23	1	19
合計	23		
番組数	35	1	54
合計	36		

※BS右旋の番組数については、データ放送(1社1番組)、音声放送(1社1番組)を除く。

2-(2) BS放送(右旋)のテレビ番組のチャンネル配列図

	1ch (11.72748GHz)			3ch (11.76584GHz)			13ch (11.95764GHz)			15ch (11.99600GHz)			
事業者	BS朝日	BS-TBS	BSテレビ東京	WOWOW	アニマックス ブロードキャスト・ ジャパン	釣りビジョン	BS日本	ビーエスフジ	放送大学学園	NHK		ジャパネット ブロードキャスティング	
番組	BS朝日	BS-TBS	BSテレ東	WOWOW プライム	BS アニマックス	BS 釣りビジョン	BS日テレ	BSフジ	放送大学	A I P A B	NHK BS	BS10 プレミアム	BS10 (*)
ジャンル	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	総合娯楽	アニメ	娯楽・趣味	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	大学教育放送 【無料】			映画 【無料】	映画 【無料】
スロット数	(16)	(16)	(16)	(24)	(12)	(12)	(16)	(16)	(16)	(2)	(20)	(12)	(12)

	5ch (11.80420GHz)		7ch (11.84256GHz)			9ch (11.88092GHz)			11ch (11.91928GHz)			
事業者	WOWOW		BS朝日	BSテレビ東京	BS日本	日本BS放送	ワールド・ビジョン・ チャンネル	(*)		SCサテライト 放送	OCO	QVC サテライト
番組	WOWOW ライブ	WOWOW シネマ	BS朝日 4K	BSテレ東 4K	BS日テレ 4K	BS11	BS12 トゥエルビ	(*)		2023年11月認定		
ジャンル	総合娯楽	総合娯楽	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	(*)		ショップ チャンネル 4K	OCO TV	4K QVC
	2025年4月 左旋から移転								2025年4月 左旋から移転		2025年4月 左旋から移転	
	ジョビング 【無料】								ジョビング ※準備中		ジョビング 【無料】	
スロット数	(24)	(24)	(40)	(40)	(40)	(18)	(14)	(*)		(40)	(40)	(40)

	17ch (12.03436GHz)			19ch (12.07272GHz)				21ch (12.11108GHz)			23ch (12.14944GHz)				
事業者	NHK	BS-TBS	ビーエスフジ	ジェイ・スポーツ				WOWOW	日本映画放送	グリーン チャンネル	(*)		ブロードキャスト・サ テライト・ディズニー	BSよしもと	JCOM BS
番組	NHK BSプレミアム 4K	BS-TBS 4K	BSフジ 4K	J SPORTS 4	J SPORTS 1	J SPORTS 2	J SPORTS 3	WOWOW プラス	BS日本映画 専門チャンネル	グリーン チャンネル	(*)		ディズニー チャンネル	BS よしもと	J:COM BS
ジャンル		総合編成 【無料】	総合編成 【無料】	スポーツ	スポーツ	スポーツ	スポーツ	映画	映画	農林水産情報・ 中央競馬	(*)		総合娯楽	総合編成 【無料】	総合編成 【無料】
スロット数	(40)	(40)	(40)	(12)	(12)	(12)	(12)	(14)	(12)	(14)	(*)		(12)	(12)	(12)

■:スカパーJSAT(株)が有料放送管理事業者として、当該有料放送の役務に係る管理業務を行っている番組。

注: 斜体表示のテレビ番組(7ch、11ch、17ch)は4K。

(*) 現在、空き帯域となっている。

放送番組数(令和8年4月1日現在)※	
4K 9番組 HD 26番組	合計35番組

※ データ放送、音声放送を除く。

2-(3) BS放送(左旋)のテレビ番組のチャンネル配列図

	2ch (11.74666GHz)	4ch (11.78502GHz)	6ch (11.82338GHz)	8ch (11.86174GHz)
事業者				
番組	未使用	未使用	未使用	(*)
ジャンル				
スロット数	(120)	(120)	(120)	(120)
	10ch (11.90010GHz)	12ch (11.93846GHz)	14ch (11.97682GHz)	16ch (12.01518GHz)
事業者			日本放送協会	
番組	未使用	(*)	NHK BS8K	未使用
ジャンル				
スロット数	(120)	(120)	(120)	(120)
	18ch (12.05354GHz)	20ch (12.09190GHz)	22ch (12.13026GHz)	
事業者				
番組	未使用	未使用	未使用	
ジャンル				
スロット数	(120)	(120)	(120)	

(*)現在、空き帯域となっている。

放送番組数(令和8年4月1日現在)	
8K 1番組	合計1番組

2-(4) 東経110度CS放送(右旋)のテレビ番組のチャンネル配列図

	ND2 (12.291GHz)				ND4 (12.331GHz)				ND6 (12.371GHz)					ND8(12.411GHz)					
事業者	シーエス・ワンテン			CS-TBS	シーエス・ワンテン	名古屋テレビネクスト	日本映画放送	スカイA	東北新社メディアサービス	インターローカルメディア	シーエス・ワンテン	サテライト・サービス	スカパー・エンターテイメント	SCサテライト放送	サテライト・サービス	東映衛星放送			
番組	テレ朝チャンネル2	デイズニージュニア	テレ朝チャンネル1	TBSチャンネル1	MTV	メステレNEXT ドラマ・エンタメ・ダンス	時代劇専門チャンネルHD	スカイA	囲碁・将棋チャンネル	ホームドラマチャンネル	歌謡ポップスチャンネル	ミュージック・エア	ディスカバーチャンネル	アニマルプラネット	カートゥーンネットワーク	ショッピングチャンネル	日テレNEWS24	Mnet	東映チャンネル
スロット数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(6)	(12)	(12)	(12)	(12)
	ND10 (12.451GHz)				ND12 (12.491GHz)				ND14 (12.531GHz)				ND16 (12.571GHz)						
事業者	スカパー・エンターテイメント			松竹ブロードキャスティング	ソニー・ミュージックソリューションズ	GAORA	スカパー・エンターテイメント	アニマックスブロードキャスト	インタラクティブィ	AXNエンタテインメント	東北新社メディアサービス		宝塚クリエイティブアーツ	インタラクティブィ	CS日本	AXNエンタテインメント	シーエス・ワンテン		
番組	スカチャン1	KBS World	スポーツライフ+	衛星劇場	MUSIC ON! TV (EMオン!)HD	GAORA	ナショナルジオグラフィック	キッズステーションHD	ヒストリーチャンネル	ザ・シネマHD	drama TV HD Super!	ファミリー劇場HD	TAKARAZUKA SKY STAGE	アニメシアターX (AT-X)	ミステリーチャンネル	ミュージック・ジャパントゥ	アクションチャンネル	BBCニュース	
スロット数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(6)	(6)	(6)	(6)	
	ND18 (12.611GHz)				ND20 (12.651GHz)				ND22 (12.691GHz)			ND24 (12.731GHz)							
事業者	インタラクティブィ				サテライト・サービス				CS-TBS		スカパー・エンターテイメント	CS日本							
番組	ゴルフネットワーク	サスペンス・日本のうた チャンネル銀河 歴史ドラマ・	韓・華・ライフスタイル LaLa TV	ムービープラス	フジテレビONE スポーツ・バラエティ	スペースシャワーTV	フジテレビWO ドラマ・アニメ	フジテレビNEXT ライブ・プレミアAM	(キュー・ヴィー・シ↓) gvc	TBSチャンネル2	TBS NEWS	Dlife	日テレG+	映画・チャンネルNECO	日テレプラス	MONDO TV			
スロット数	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)	(12)			

■ 総合娯楽 ■ 映画 ■ スポーツ ■ 音楽 ■ アニメ ■ 海外ドラマ・バラエティ ■ 国内ドラマ・バラエティ・舞台 ■ ドキュメンタリー ■ ニュース ■ 娯楽・趣味 ■ 教育 ■ ショッピング

※スカパーJSAT(株)が有料放送管理事業者として、上記全ての衛星基幹放送事業者が提供している有料放送の役務に係る管理業務を行っているもの。

放送番組数(令和8年4月1日現在)	
HD42番組 SD 12番組	合計54番組

2-(5) 東経110度CS放送(左旋)のテレビ番組のチャンネル配列図

	ND25 (12.231GHz)	ND1 (12.271GHz)	ND3 (12.311GHz)	ND5 (12.351GHz)	ND7 (12.391GHz)
事業者					
番組	未使用	未使用	未使用	未使用	未使用
ジャンル					
スロット数					

	ND9 (12.431GHz)	ND11 (12.471GHz)	ND13 (12.511GHz)	ND15 (12.551GHz)	ND17 (12.591GHz)
事業者					
番組	(*)	(*)	未使用	未使用	未使用
ジャンル					
スロット数					

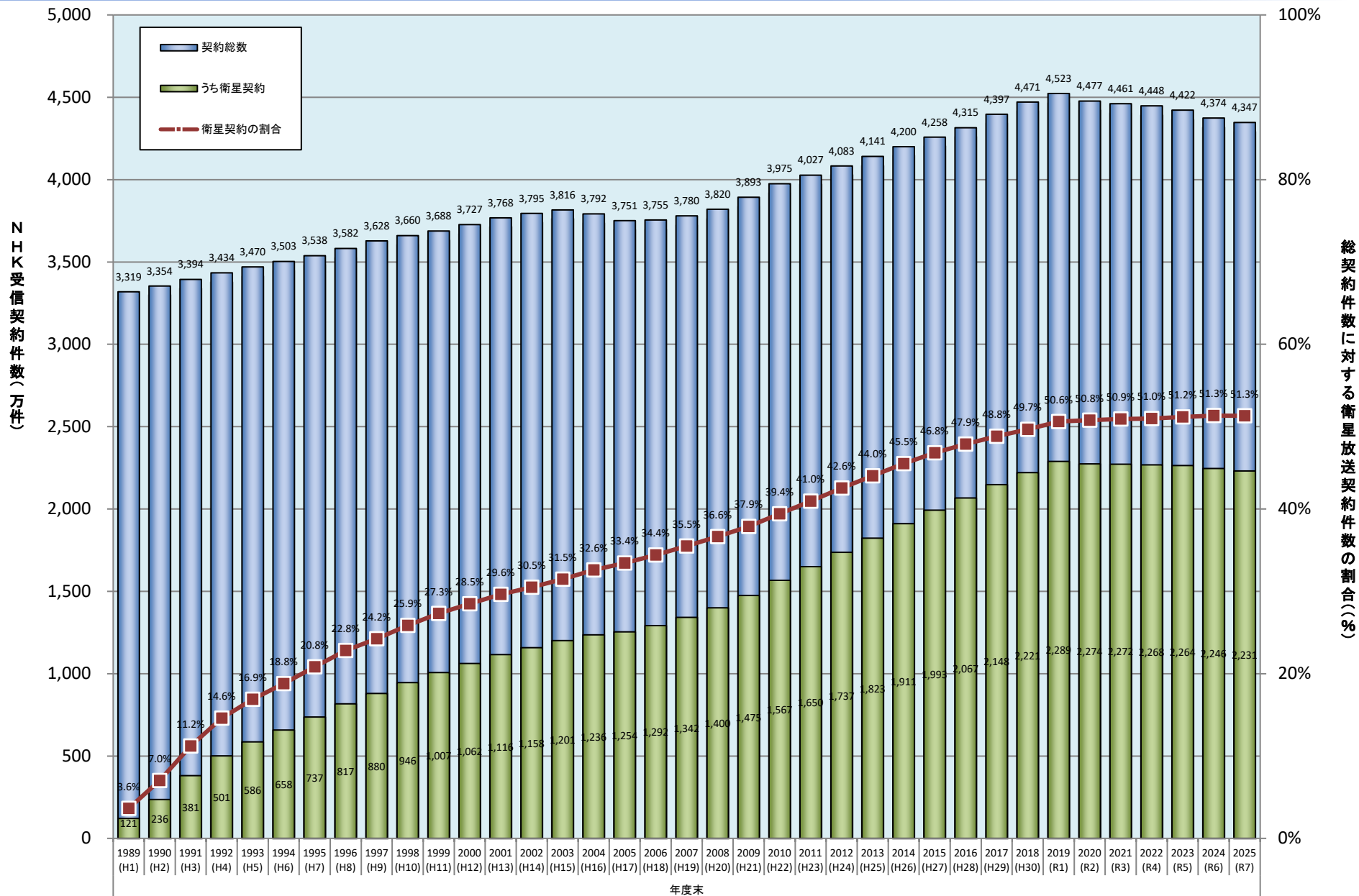
	ND19 (12.631GHz)	ND21 (12.671GHz)	ND23 (12.711GHz)
事業者			
番組	(*)	(*)	(*)
ジャンル			
スロット数			

(*)現在、空き帯域となっている。

放送番組数(令和8年4月1日現在)
合計0番組

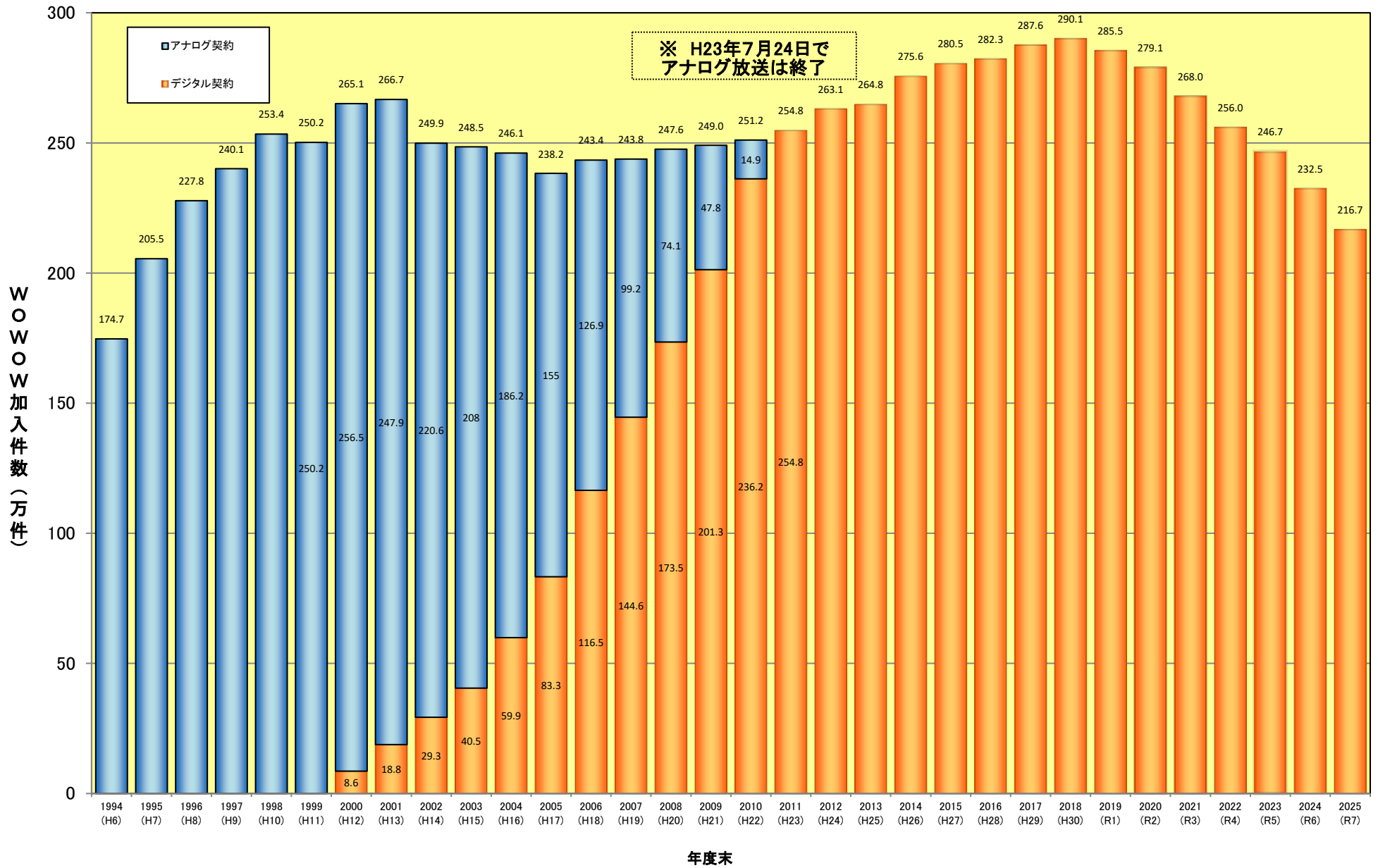
(CS左旋帯域の放送番組は令和6年3月31日に放送を終了)

2-(6) NHKの受信契約件数の推移



NHK 受信料・受信契約数に関するデータ (<https://www.nhk-cs.jp/jushinryo/know/jyushinryo.html>) より

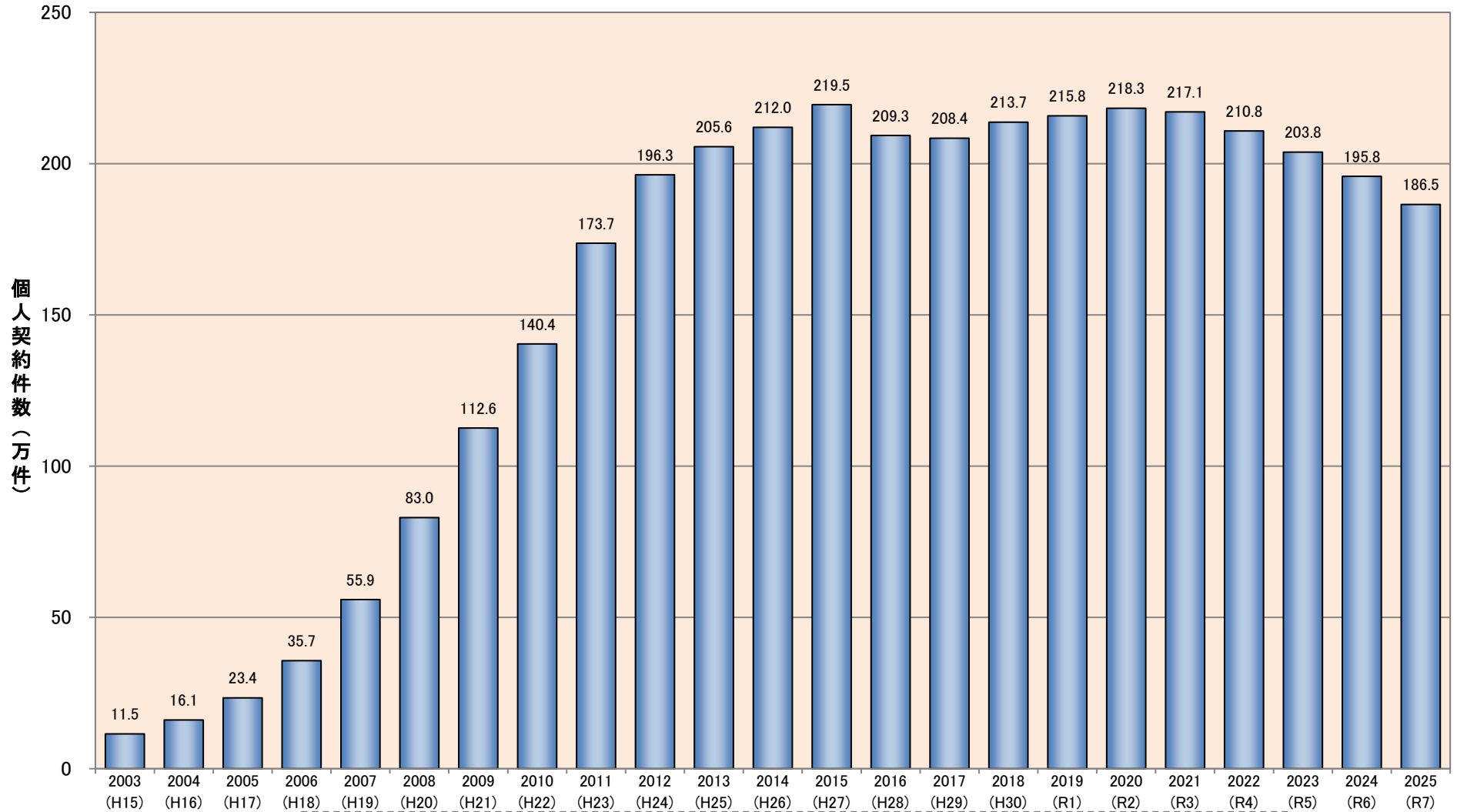
2-(7) WOWOWの加入件数の推移



【WOWOW 加入件数の推移(<https://corporate.wowow.co.jp/ir/>)より】

※ R6.4以降は、WOWOWからの報告値を元に総務省において作成

2-(8) スカパー！（東経110度有料放送）の加入件数の推移



スカパーJSAT株式会社 スカパー！ 加入件数の推移 (https://www.skyperfectjsat.space/ir/financial_data/) より
スカパー！について有料視聴契約（個人本登録）を結び視聴料の支払いが発生している加入件数の推移

3 衛星一般放送

【衛星一般放送の現状】

東経124度CS放送及び東経128度CS放送については、平成21年2月に、特別衛星放送以外の衛星放送について、制度上「一般衛星放送」（特別衛星放送以外の衛星放送）とされたが、その後、放送法等の一部を改正する法律（平成22年法律第65号）の施行（平成23年6月30日）に伴い、ケーブルテレビと同じ一般放送に区分され、制度上「衛星一般放送」となった。

衛星一般放送では、当初、標準テレビジョン放送を中心に放送していたが、平成20年10月から新たに高精細度テレビジョン放送サービスが開始され、平成26年10月には、全てのデジタルテレビジョン放送が高精細度テレビジョン放送となった。

現在は、128番組の高精細度テレビジョン放送（HD）が行われている。【参照：3-（1）】

また、平成27年3月に実用放送が開始された超高精細度テレビジョン放送（4K）については、東経128度CS放送において1番組の放送が行われていたが、令和6年3月31日に放送を終了している。

テレビジョン放送以外の放送については、現在、786番組の超短波放送（ラジオ放送）が行われている。

【衛星一般放送の事業主体】

衛星一般放送を行う事業主体は、放送番組の編集等について責任を負う主体（衛星一般放送事業者：2社）が電気通信事業者の提供する電気通信役務を利用することにより放送を行うこととなる。

さらに、平成20年の放送法改正により、衛星基幹放送と同様、有料放送管理事業者（いわゆるプラットフォーム事業者）についても業務の適性確保のための措置が義務づけられている。なお、有料放送管理事業者については、現在、スカパーJSAT株式会社1社となっている。【参照：4-（7）】

（注：数値等について、特に注記のない場合は令和7年4月1日時点の状況。）

（参考：有料放送契約件数等）

スカパーJSAT株式会社が提供する衛星一般放送サービス「スカパー！プレミアムサービス（東経124/128度CS放送）」の令和7年3月末現在の加入件数は、約53.2万件となっている。

【参照：3-（4）】

3-(1) 衛星一般放送のジャンル別テレビ番組一覧

○OPPV(HD 8番組)

Ch.581、スカチャン1、5~11
585~591 【8番組】

○映画(HD 11番組)

Ch.623 WOWOWシネマ
Ch.625 BS10プレミアム
Ch.628 衛星劇場HD
Ch.629 東映チャンネル
Ch.630 WOWOWプラス
Ch.631 ザ・シネマHD
Ch.632 ムービープラス
Ch.633 チャンネルNECO
Ch.634 日本映画専門チャンネルHD
Ch.635 V☆パラダイスHD
Ch.636 エキサイティング・グランプリ

○スポーツ(HD 12番組)

Ch.580 スポーツライブ+
Ch.584 スポーツライブ+2
Ch.600 FIGHTING TV サムライ
Ch.601 ゴルフネットワーク
Ch.602 GAORA HD
Ch.603 J SPORTS 1
Ch.604 J SPORTS 2
Ch.605 J SPORTS 4
Ch.606 J SPORTS 3
Ch.607 スカイA
Ch.608 日テレG+HD
Ch.609 刺激ストロングチャンネル

○音楽(HD 7番組)

Ch.638 ミュージック・エア
Ch.639 ミュージック・ジャパンTV
Ch.640 MTV
Ch.641 MUSIC ON! TV(エムオン!)HD
Ch.642 スペースシャワーTV HD
Ch.644 歌謡ポップスチャンネル
Ch.645 ミュージック・グラフィティTV

○アニメ(HD 4番組)

Ch.667 アニメシアターX(AT-X)
Ch.668 カートゥーン ネットワーク
Ch.669 キッズステーションHD
Ch.670 アニマックスHD

○総合エンターテイメント(HD 13番組)

Ch.611 テレ朝チャンネル1
Ch.612 テレ朝チャンネル2
Ch.613 フジテレビNEXT ライブ・プレミアム
Ch.614 フジテレビONE スポーツ・バラエティ
Ch.615 フジテレビTWO ドラマ・アニメ
Ch.616 TBSチャンネル1
Ch.617 TBSチャンネル2
Ch.618 エンタメ~テレHD☆シネドラバラエティ
Ch.619 日テレプラス
Ch.620 ディズニー・チャンネルHD
Ch.621 WOWOWプライム
Ch.622 WOWOWライブ
Ch.664 チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた

○海外ドラマ・バラエティ・韓流(HD 9番組)

Ch.647 スーパー!ドラマTV HD
Ch.649 ミステリーチャンネル
Ch.650 アクションチャンネル
Ch.651 Dlife
Ch.654 女性チャンネル♪LaLa TV
Ch.655 アジアドラマチックTV
Ch.656 KBS World
Ch.657 KNTV
Ch.658 Mnet

○国内ドラマ・バラエティ・舞台(HD 6番組)

Ch.535 大人のイキヌキ! ヌーヴェルパラダイス
Ch.659 MONDO TV
Ch.660 ファミリー劇場HD
Ch.661 ホームドラマチャンネルHD
Ch.662 時代劇専門チャンネルHD
Ch.663 アイドル専門チャンネル Pigo

○ドキュメンタリー(HD 4番組)

Ch.674 ヒストリーチャンネル™ HD
Ch.675 ナショナル ジオグラフィック
Ch.676 ディスカバリーチャンネル
Ch.677 アニマルプラネット

○ニュース・ビジネス経済(HD 7番組)

Ch.565 BBCニュース
Ch.566 CNNi
Ch.567 CNN/US HD
Ch.568 中国テレビ★大富チャンネル
Ch.570 日経CNBC
Ch.571 日テレNEWS24
Ch.572 TBS NEWS

○娯楽・趣味(HD 7番組)

Ch.529 ベターライフチャンネル
Ch.536 パチンコ★パチスロTV!
Ch.537 パチ・スロ サイトセブンTV
Ch.540 釣りビジョンHD
Ch.542 寄席チャンネル
Ch.544 旅チャンネル
Ch.546 鉄道チャンネル

○教育(HD 2番組)

Ch.521 囲碁・将棋チャンネルHD
Ch.672 ディズニージュニア

○公営競技(HD 18番組)

Ch.678 南関東地方競馬チャンネル
Ch.680 JLC680
Ch.681 JLC681
Ch.682 JLC682
Ch.683 JLC683
Ch.684 JLC684
Ch.688 グリーンチャンネル
Ch.689 グリーンチャンネル2
Ch.690 SPEEDチャンネル(競輪ライブ)【7番組】
~696
Ch.701 地方競馬ナイン 【3番組】
~703

○外国語放送(HD 1番組)

Ch.518 フェニックステレビ(鳳凰衛視)

○ショッピング(HD 4番組)

Ch.523 ショップチャンネル
Ch.525 QVC(キューヴィーシー)
Ch.527 ジュエリー☆GSTV
Ch.528 セレクトショッピング

○アダルト(HD 15番組)

Ch.942 kmpチャンネル
Ch.943 プレイボーイチャンネル
Ch.944 レインボーチャンネル
Ch.945 ミッドナイト・ブルー
Ch.946 パラダイステレビ
Ch.947 チェリーボム
Ch.957 VENUS
Ch.958 バニラスカイチャンネル
Ch.959 エンタ! 959
Ch.960 Zaptv
Ch.963 ダイナマイトTV
Ch.964 AV王
Ch.965 レッドチェリー
Ch.966 Splash
Ch.967 フラミンゴ

【参考】衛星一般放送の放送番組数等

- ◆ 東経124/128度CS
 - ・テレビ:HD128番組
 - ・放送事業者(テレビ):(株)スカパー・エンターテイメント
- ◆ 東経144度CS
 - ・ラジオ:786番組
 - ・放送事業者:(株)USEN

3-(2) 東経124度CS放送のテレビ番組のチャンネル配列図

JD6							JD7							JD8							JD9						
12.583GHz							12.598GHz							12.613GHz							12.628GHz						
フェニックステレビ (鳳凰衛視)	パチンコ★パチスロTV!	日テレNEWS 24	日テレプラス	アニマルプラネット	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)	VENUS	釣りビジョンHD	TBSチャンネル2	ミステリーチャンネル	アクションチャンネル	Dlife	JLC684	大人のイキヌキ! ヌーヴェルバラダイス	スカチャン ¹¹	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)	デイズニー・チャンネルHD	デイズニージュニア	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)	パニラスカイチャンネル	スポーツ・バラエティ	フジテレビONE	アニマックスHD	ナショナル ジオグラフィック	エンタメ☆テレビHD☆ シネドラバラエティ	JLC681	エンター!959	

JD12							JD13							JD15							JD16							
12.673GHz							12.688GHz							12.718GHz							12.733GHz							
パチ・スロ サイトセブンTV	スポーツライブ+	Mnet	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)	Zap tv	ダイナマイトTV	AV王	ショップチャンネル	QVC (キューヴィーシー)	ジュエリー☆GSTV	KBS World	チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた	JLC682	JLC683	スカチャン 8	フジテレビNEXT ライブ・プレミアム	ドラマ・アニメ	フジテレビTWO	東映チャンネル	日本映画専門チャンネルHD	時代劇専門チャンネルHD	JLC680	囲碁・将棋チャンネルHD	鉄道チャンネル	中国テレビ★大富チャンネル	BS10プレミアム	アジアドラマチックTV	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)	SPEEDチャンネル (競輪ライブ)

- ・東経124/128度CS放送においてテレビジョン放送を行っている衛星一般放送事業者は「株式会社スカパー・エンターテイメント」1社であり、自社制作番組のほか、プラットホーム事業者(有料放送管理事業者)として番組供給事業者と契約を行い、放送番組を編成し放送を行っている。
- ・衛星一般放送では平成26年10月に全ての番組が高精細度テレビジョン放送(HD)に移行。

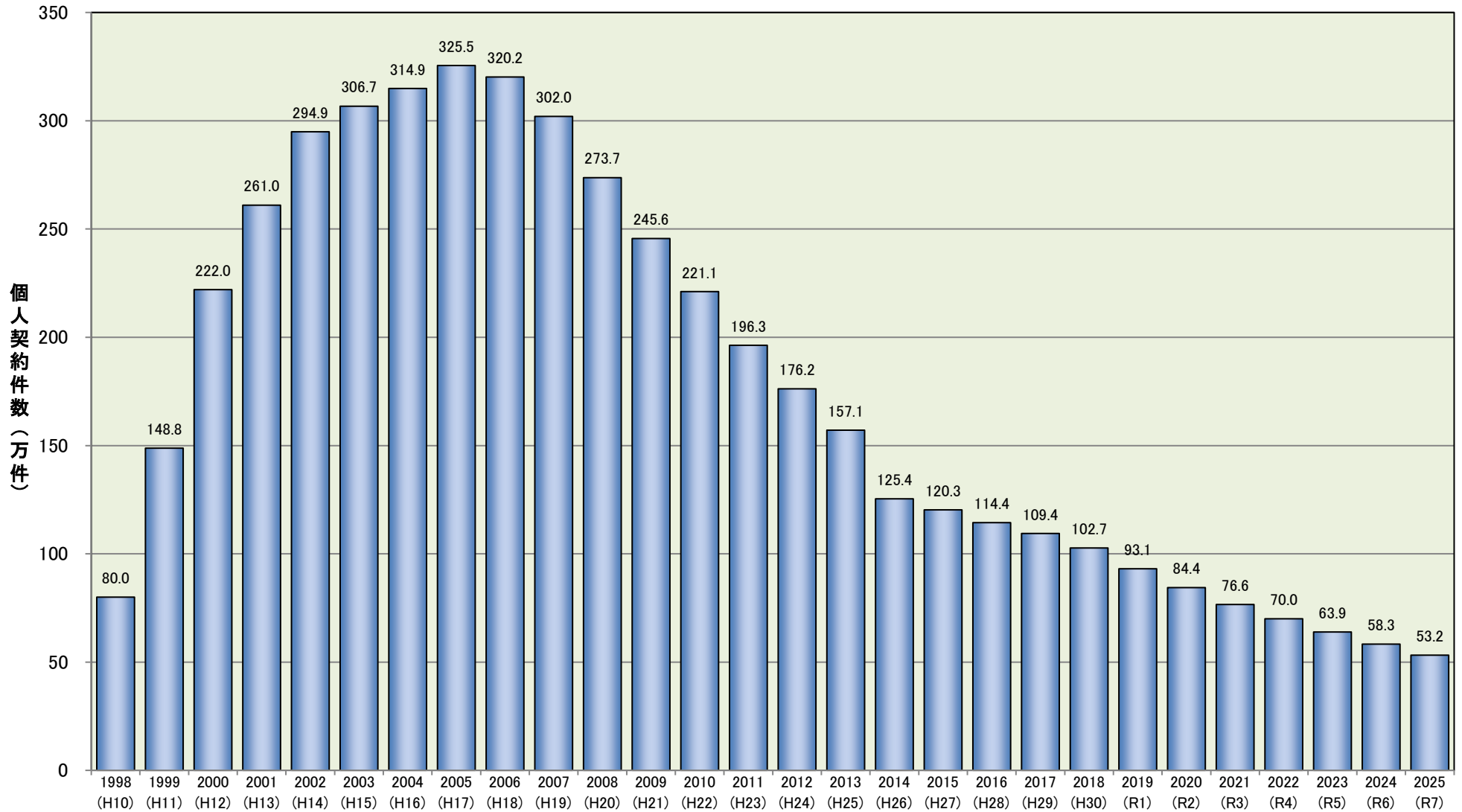
スカパー! 放送番組数(令和8年4月1日現在)※	
19 中継器をテレビジョン放送に使用	
テレビ	HD 128番組

※東経128度CS放送のテレビ番組を含めた数。

3-(3) 東経128度CS放送のテレビ番組のチャンネル配列図

JD2						JD5				JD6					JD7					JD8												
12.523GHz						12.568GHz				12.583GHz					12.598GHz					12.613GHz												
日テレG+HD	ザ・シネマHD	MUSIC ON! TV (エムオン!) HD	スーパー!ドラマTVHD	ファミリー劇場HD	ヒストリーチャンネルTM HD	プレイボーイチャンネル	スカチャン 5	WOWOWライブ	ミュージック・エア	ミュージック・グラフィティTV 地方競馬ナイン	南関東地方競馬チャンネル	BBCニュース	SPEEDチャンネル(競輪ライブ) スカチャン 6	J SPORTS 2	スカイA	衛星劇場HD	ホームドラマチャンネルHD	レッドチェリー	地方競馬ナイン 寄席チャンネル	旅チャンネル	日経CNBC	TBS NEWS	スポーツライブ+2	TBSチャンネル1	歌謡ポップスチャンネル	CNNj	CNN/US HD	GAORA HD	WOWOWプラス	スペースシャワーTV HD	KNTV	MONDO TV

JD10			JD12					JD13				JD14					JD15					JD16													
12.643GHz			12.673GHz					12.688GHz				12.703GHz					12.718GHz					12.733GHz													
スカチャン1	FIGHTING TV サムライ	スカチャン9	アイドル専門チャンネル Pigo	ゴルフネットワーク	J SPORTS 1	刺激ストロングチャンネル	ムービープラス	チャンネルNECO	ミュージック・ジャパンTV	セレクトシヨッピング	ベターライフチャンネル	テレ朝チャンネル1	テレ朝チャンネル2	WOWOWプライム	WOWOWシネマ	J SPORTS 3	女性チャンネルJLaLa TV	ディスカバリーチャンネル	ミッドナイト・ブルー	チェリーボム	Splash	フラミンゴ	スカチャン7	グリーンチャンネル2 スカチャン 10	アニメシアターX (AT-X)	カートゥーン ネットワーク	キッズステーションHD	グリーンチャンネル	地方競馬ナイン	J SPORTS 4	V☆パラダイスHD	MTV	kmpチャンネルHD	レインボーチャンネル	パラダイステレビ



スカパーJSAT株式会社 プレミアムサービス加入件数の推移(https://www.skyperfectjsat.space/ir/financial_data/)より
スカパー！プレミアムサービスについて有料視聴契約(個人本登録)を結び視聴料の支払いが発生している加入件数の推移

4 參考資料

- 地上放送のデジタル移行が完了(2012年3月末)し、放送が完全デジタル化。ハイビジョンの放送インフラが整備。
- 現行ハイビジョンを超える画質(いわゆるスーパーハイビジョン)の映像の規格が標準化(2006年、ITU(国際電気通信連合))。規格は、「4K」「8K」(Kは1000の意。)の二種類(現行ハイビジョンは「2K」)。
- 4Kは現行ハイビジョンの4倍、8Kは同じく16倍の画素数。高精細で立体感、臨場感ある映像が実現。

	解像度	主な画面サイズ	主な実用化状況
2K	 <p>約200万画素 $\left(\begin{array}{l} 1,920 \times 1,080 \\ = 2,073,600 \end{array} \right)$ 約2,000 = 2K</p>	32インチ 	映画・動画配信(VOD)・ 実用放送 (地上・衛星放送等)
4K	 <p>2Kの4倍</p> <p>約830万画素 $\left(\begin{array}{l} 3,840 \times 2,160 \\ = 8,294,400 \end{array} \right)$ 約4,000 = 4K</p>	65インチ 	映画・動画配信(VOD)・ 実用放送(衛星放送等)
8K	 <p>2Kの16倍</p> <p>約3,300万画素 $\left(\begin{array}{l} 7,680 \times 4,320 \\ = 33,177,600 \end{array} \right)$ 約8,000 = 8K</p>	85インチ 	映画・実用放送(衛星 放送)

4-(2) 4K8K衛星放送の業務認定を受けた者

BS放送

No	事業者名	チャンネル名	周波数	放送開始日	番組の種別
1	(株)BS朝日	BS朝日4K	7ch	平成30年12月1日	総合編成
2	(株)BSテレビ東京	BSテレ東4K	7ch	平成30年12月1日	総合編成
3	(株)BS日本	BS日テレ 4K	7ch	令和元年9月1日	総合編成
4	日本放送協会	NHK BSプレミアム4K	17ch	平成30年12月1日	総合編成
5	(株)BS-TBS	BS-TBS 4K	17ch	平成30年12月1日	総合編成
6	(株)ビーエスフジ	BSフジ4K	17ch	平成30年12月1日	総合編成
7	日本放送協会	NHK BS8K	14ch	平成30年12月1日	総合編成
8	SCサテライト放送(株)	ショップチャンネル4K	11ch	令和7年4月1日	ショッピング番組
9	(株)QVCサテライト	4K QVC	11ch	令和7年4月1日	ショッピング番組
10	OCO(株)	OCO TV	11ch	準備中	総合編成

4-(3) 衛星放送の収支状況(1/4)

衛星基幹放送事業の収支状況

(1) BS放送(テレビジョン放送及びデータ放送)

(百万円)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
営業収益	73,070	89,700	82,448	79,604	81,058	84,711	89,320	93,710	101,088	103,378	112,671	129,927	164,876	178,346	200,747	211,790	218,508	218,402	218,122	218,833	202,307	205,923	206,838	208,136	205,129
営業費用	90,630	125,390	108,083	100,601	94,850	94,322	92,584	89,057	98,623	97,597	103,359	115,238	150,930	160,835	179,600	191,871	194,099	193,225	197,853	197,864	180,061	182,563	190,952	193,263	188,481
営業損益	△17,560	△35,690	△25,634	△20,996	△13,792	△9,611	△3,265	4,653	2,466	5,781	9,312	14,689	13,946	17,510	21,147	19,919	24,409	25,177	20,269	20,969	22,246	23,361	15,887	14,873	16,648

(2) 東経110度CS放送(テレビジョン放送)

(百万円)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
営業収益			10,991	11,004	12,324	15,674	18,095	24,779	32,646	41,414	51,958	59,872	56,333	67,433	76,104	82,150	86,802	77,538	78,918	78,499	77,152	82,238	80,504	77,654	74,216
営業費用			17,554	16,182	19,106	16,460	18,929	25,182	32,906	41,340	50,689	58,701	54,137	63,044	70,886	75,277	81,682	71,945	74,219	74,721	73,007	78,249	77,479	74,962	70,921
営業損益			△6,563	△5,178	△6,782	△786	△834	△403	△261	74	1,269	1,171	2,196	4,388	5,218	6,874	5,119	5,592	4,699	3,778	4,146	3,989	3,025	2,691	3,296

衛星一般放送事業の収支状況

衛星一般放送(テレビジョン放送及び音声放送)

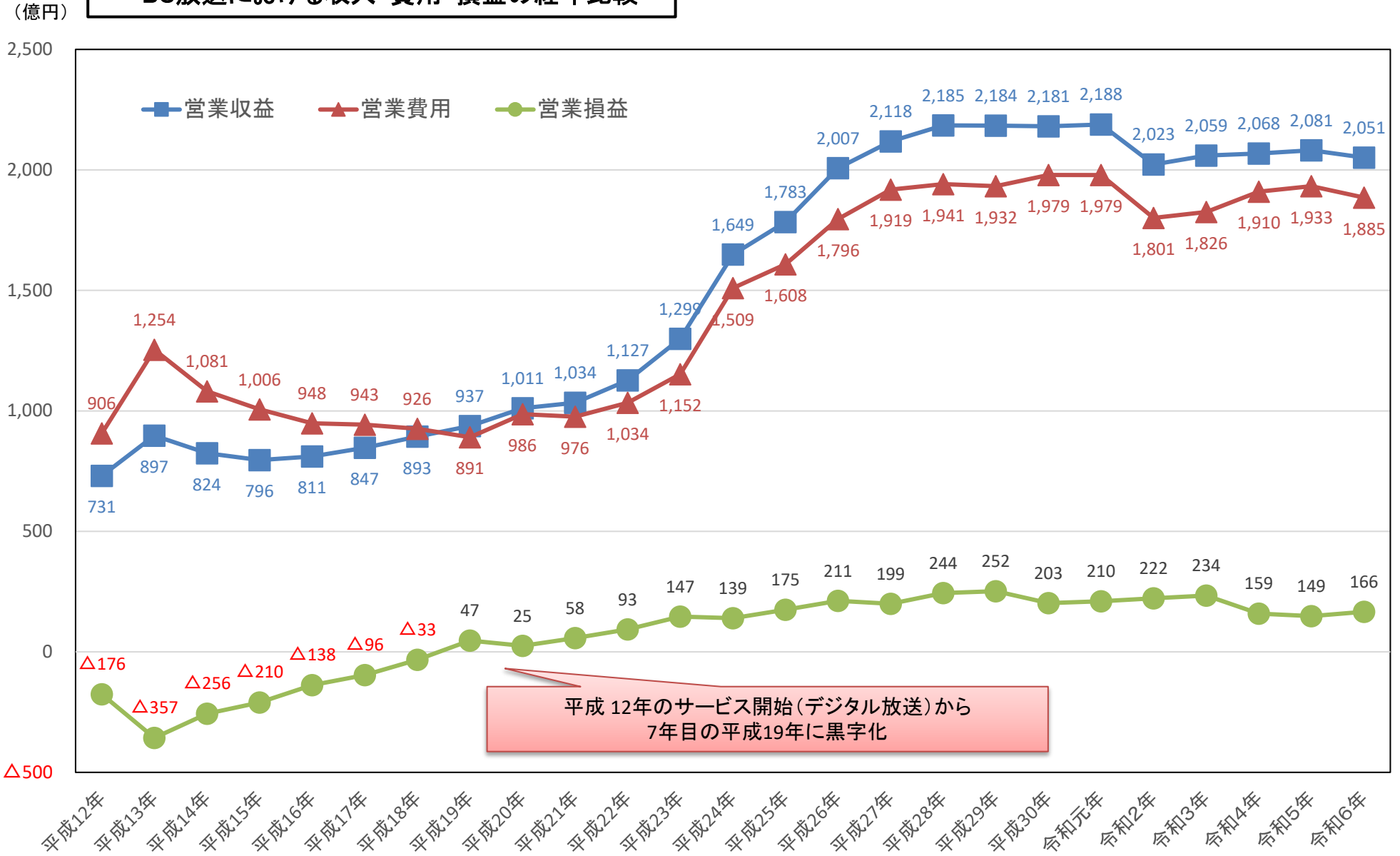
(百万円)

	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
営業収益	115,420	143,808	183,500	208,934	222,311	240,438	244,199	253,426	256,701	243,952	253,886	259,219	229,665	203,337	89,230	86,913	41,023	73,764	64,892	64,950	59,154	53,645	49,649	45,709	40,692
営業費用	139,980	159,499	188,949	210,162	217,093	235,137	240,020	242,569	246,306	236,662	237,069	234,934	207,578	185,161	83,781	81,861	36,445	69,120	59,568	59,854	55,043	49,875	46,446	43,304	38,316
営業損益	△24,560	△15,691	△5,449	△1,228	5,219	5,300	4,180	10,857	10,395	7,290	16,817	24,285	22,087	18,176	5,449	5,053	4,577	4,644	5,325	5,096	4,111	3,769	3,203	2,405	2,376

注：この収支状況は、令和6年3月末時点で開局している衛星系放送事業者の事業収支結果の報告を踏まえ、直近の決算期の収支状況を取りまとめたものである（決算期が3月末日までの事業者以外の事業者についても、直近の決算期における収支状況を取りまとめている）。

4-(3) 衛星放送の収支状況(2/4)

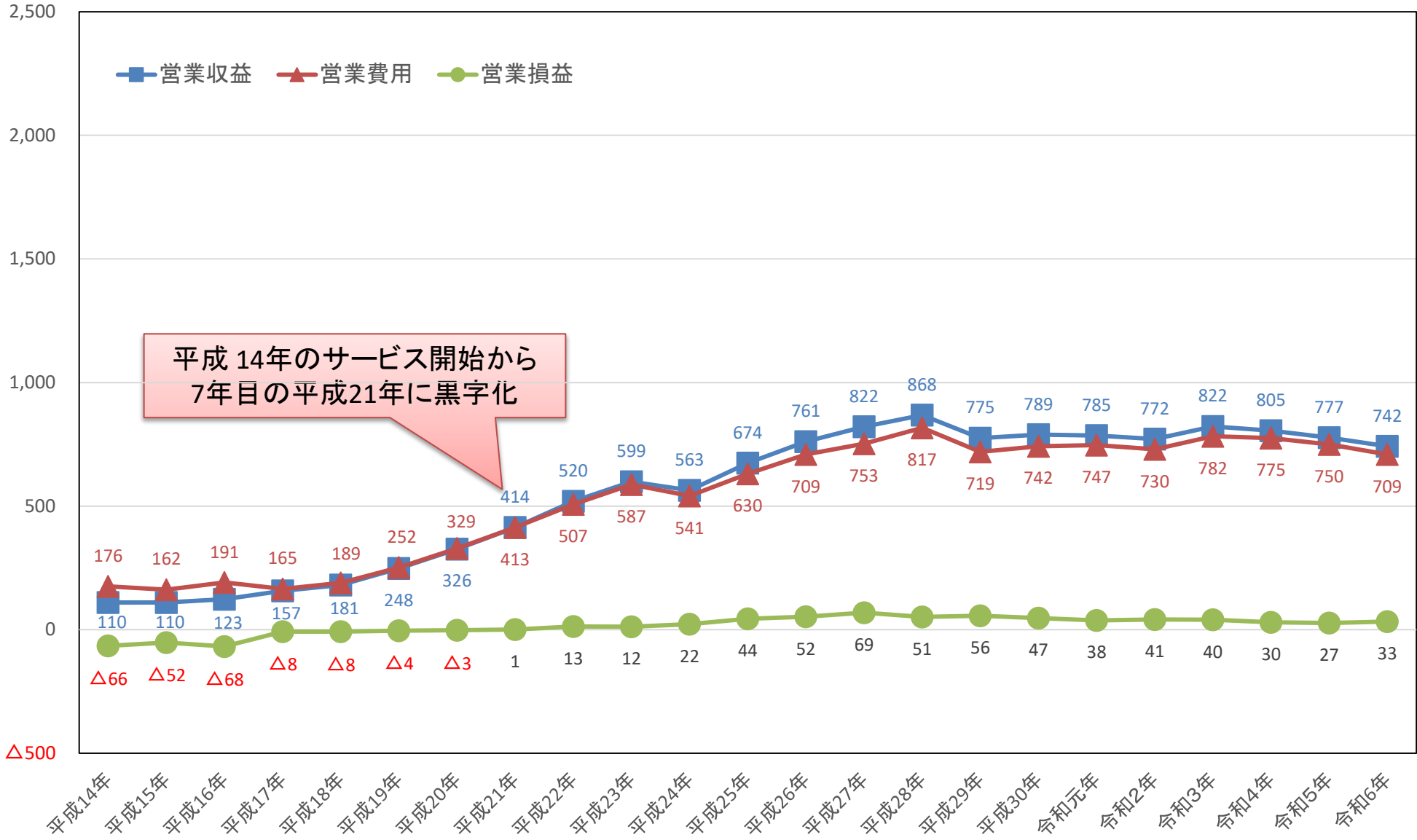
BS放送における収入・費用・損益の経年比較



4-(3) 衛星放送の収支状況(3/4)

東経110度CS放送における収入・費用・損益の経年比較

(億円)

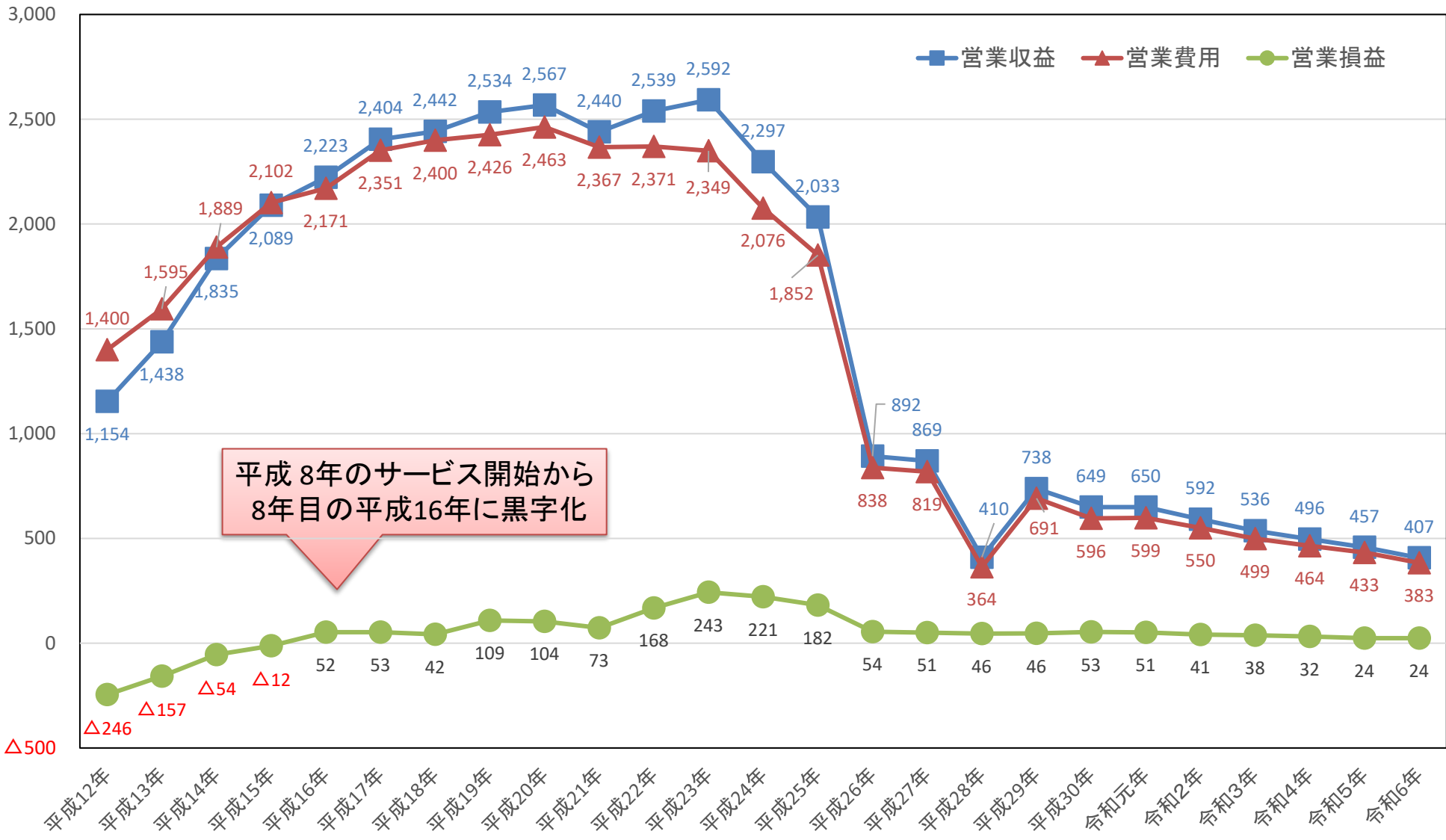


△500

4-(3) 衛星放送の収支状況(4/4)

衛星一般放送における収入・費用・損益の経年比較

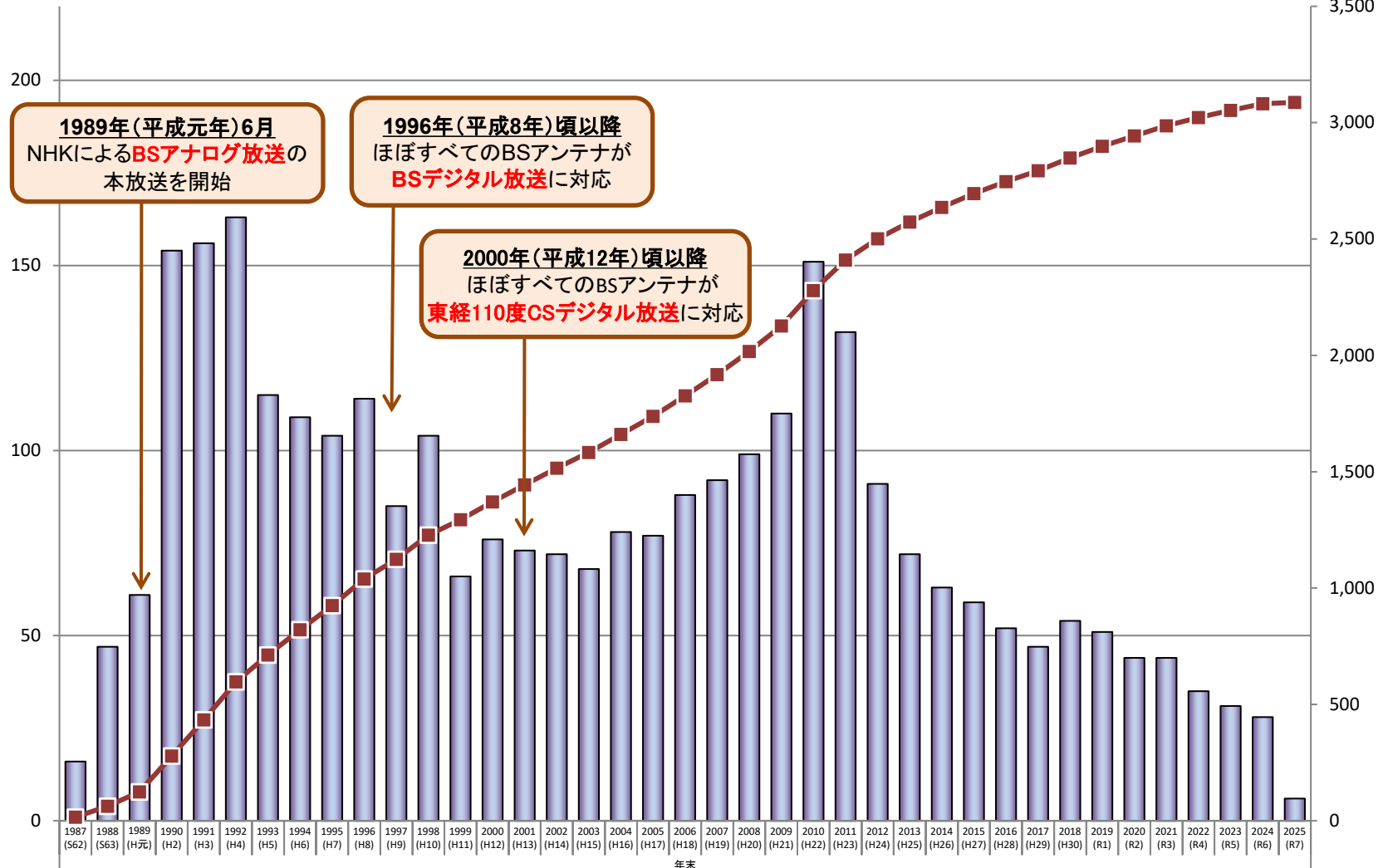
(億円)



平成8年のサービス開始から
8年目の平成16年に黒字化

4-(4) アンテナ累計出荷台数

単位: [万台]



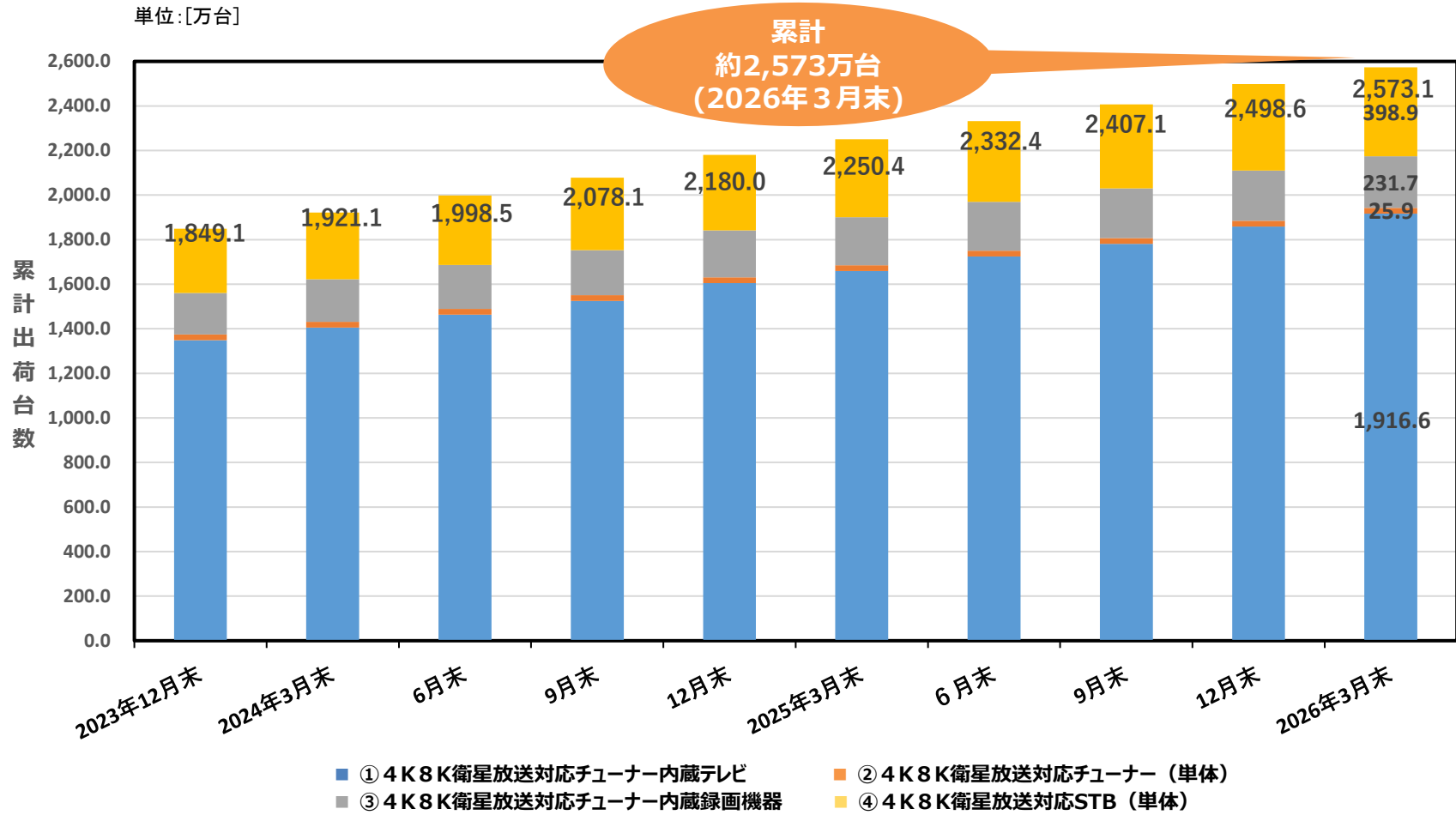
年	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
出荷台数・単年 (万台)	16	47	61	154	156	163	115	109	104	114	85	104	66	76	73	72	68	78	77	88	92	99	110	151	132	91	72	63	59	52	47	54	51	44	44	35	31	28	6
出荷台数・累計 (万台)	16	63	124	278	434	597	712	821	925	1,039	1,124	1,228	1,294	1,370	1,443	1,515	1,583	1,661	1,738	1,826	1,918	2,017	2,127	2,278	2,410	2,501	2,573	2,636	2,695	2,747	2,794	2,848	2,899	2,943	2,987	3,022	3,053	3,081	3,087

※R7は3月末時点

[一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) 発表 「民生用電子機器国内出荷統計」をもとに作成]
 (<http://www.jeita.or.jp/japanese/stat/shipment/index.htm>)

4-(5) 衛星放送視聴可能機器出荷台数

- 4K8K衛星放送視聴可能機器の出荷台数は累計約2,573万台（2026年3月末）。
- 4K8K衛星放送の普及に向け、受信環境整備の推進、コンテンツの充実、国民・視聴者への継続的な周知・広報が必要。



※（一社）放送サービス高度化推進協会プレスリリース「4K8K衛星放送”視聴可能機器台数」より作成。

※ 千台未満を四捨五入して表記しているため、累計が各視聴可能機器台数の合計と一致しないことがある。

※ ①, ②, ③:（一社）電子情報技術産業協会発表出荷台数。（②については、2022年4月から出荷統計数値公表の対象外となっている。

※ ④:（一社）日本ケーブルテレビ連盟ヒアリングによる設置台数。

【衛星基幹放送】

○基幹放送局提供事業者:2社

- スカパーJSAT株式会社
- 株式会社放送衛星システム

(五十音順)

○衛星基幹放送事業者:39社

(BS)20社

- OCO株式会社
- 株式会社QVCサテライト
- 一般財団法人グリーンチャンネル
- 株式会社ジャパネットブロードキャスティング
- JCOM BS株式会社
- 株式会社ジェイ・スポーツ
- 株式会社釣りビジョン
- 日本放送協会
- 日本BS放送株式会社
- 株式会社BS朝日
- 株式会社BS-TBS
- 株式会社BSテレビ東京
- 株式会社BS日本
- 株式会社ビーエスフジ
- BSよしもと株式会社
- ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社
- 一般社団法人放送サービス高度化推進協会
- 放送大学学園
- ワールド・ハイビジョン・チャンネル株式会社
- 株式会社WOWOW

(東経110度CS)16社

- インターローカルメディア株式会社
- 株式会社インタラクティブヴィ
- 株式会社AXNエンタテインメント
- 株式会社GAORA
- 株式会社サテライト・サービス
- 株式会社CS日本
- 株式会社シーエス・ワンテン
- 株式会社CS-TBS
- 松竹ブロードキャスティング株式会社
- 株式会社スカイA
- 株式会社スカパー・エンターテイメント
- 株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ
- 株式会社宝塚クリエイティブアーツ
- 東映衛星放送株式会社
- 株式会社東北新社メディアサービス
- 名古屋テレビネクスト株式会社

(BS及び東経110度CS)3社

- 株式会社アニマックスブロードキャスト・ジャパン
- SCサテライト放送株式会社
- 日本映画放送株式会社

○有料放送管理事業者:1社

- スカパーJSAT株式会社

(五十音順)

【衛星一般放送】

○衛星一般放送事業者:2社

(東経124度/128度CS)

- 株式会社スカパー・エンターテイメント

(東経144度CS)

- 株式会社USEN

○有料放送管理事業者:1社

- スカパーJSAT株式会社

※ 衛星基幹放送、衛星一般放送ともに放送を行っている事業者を記載
(令和8年4月1日現在)

衛星放送の現状は総務省の衛星放送政策ポータルサイトにも掲載しています。

以下のURLをご参照ください。

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/housou_suishin/eiseihousou.html

衛星放送の現状

〔令和8年度版〕

令和8年4月1日

編集・発行

総務省 情報流通行政局 放送業務課

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

中央合同庁舎2号館

電話 03-5253-5799